

LIXIL

ガーデンストレージ I-G2

取付説明書

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味



警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号



ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

※

- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。



補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

＜施工の前に＞



注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 本製品は、1階設置用です。2階以上には設置しないでください。
- 母屋の屋根から雪が直接落ちない場所に設置してください。落雪により、製品が破損するおそれがあります。
- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を使い、下記締付けトルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。
 - ・φ4ネジ：2.5N・m ± 0.5N・m (25±5kgf・cm)
 - ・φ5ネジ：3.0N・m ± 0.5N・m (30±5kgf・cm)



ポイント

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
- 施工手順は、「Gフレーム 取付説明書 (E248) G取付説明書区分表」で使用する取付説明書を確認してください。

<施工上のご注意>

⚠ 注意

- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。

🔑 ポイント

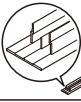
- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、手、足の保護具）を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 給湯機や暖房機等の熱排気が製品に直接当たらないように施工してください。排気による塗装劣化・剥離（はくり）のおそれがあります。
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

■梱包明細表

【1】パーティション

名 称	略 図	員 数	
		W05	W10
パーティション		1	1

【2】端部枠セットA 端部用

名 称	略 図	員 数
端部カバー		2
端部カバー受け		2
【2-1】φ4×13ナベドリルネジ		2

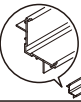
【3】端部枠セットB 連結用

名 称	略 図	員 数
連結材A		1
連結材B		1

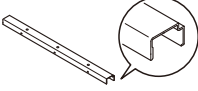
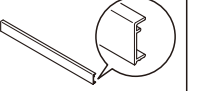
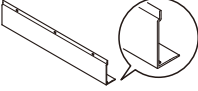
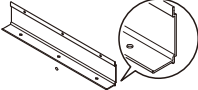
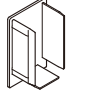
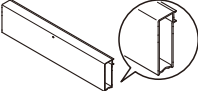
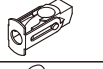
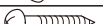
【4】端部枠セットC 柱接続用

名 称	略 図	員 数
連結材A		1
連結材C		1
【4-1】φ4×13ナベドリルネジ		3

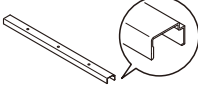
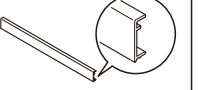
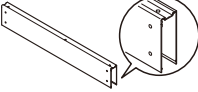
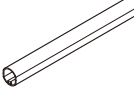
【5】端部枠セットD コーナー用

名 称	略 図	員 数
コーナーベース		1
コーナー連結材		2
コーナーカバー		1
【5-1】φ4×40ナベドリルネジ		6

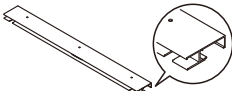
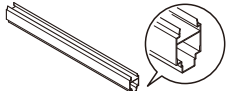
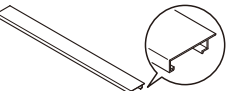
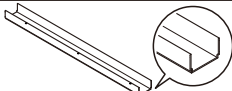
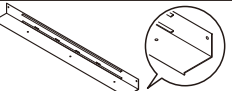
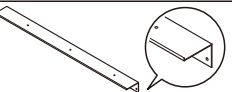
【6】 上下ベースセット

名 称	略 図	員 数			名 称	略 図	員 数		
		W05	W10	W20			W05	W10	W20
ベース（上）		1	1	1	ベース（上）カバー		1	1	1
ベース（下）A		1	1	1	ベース（下）カバー		2	2	2
ベース（下）B		1	1	1	ベース（下）端部キャップ		2	2	2
ベース（下）C		1	1	1	【6-1】 M4ターンナット		3	3	5
					【6-2】 φ4×20トラスタッピンネジ3種		3	3	5
					【6-3】 φ5×35プレスアンカー		3	3	5
					【6-4】 φ4×13ナベドリルネジ		12	12	34

【7】 胴縁セット

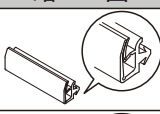
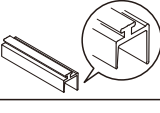
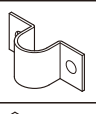
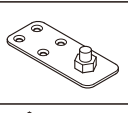
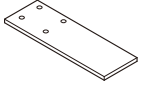
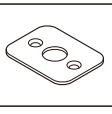
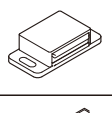
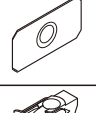
名 称	略 図	員 数		名 称	略 図	員 数	
		W15	W20			W15	W20
ベース（上）		1	1	ベース（上）カバー		1	1
胴縁		1	1	ベース（下）カバー		1	1
胴縁支柱		1	1	胴縁取付金具		2	2
取付スペーサー		5	5	【7-1】 φ5×70ナベドリルネジ		5	5
				【7-2】 φ4×20ナベタッピンネジ2種		1	1
				【7-3】 φ4×13ナベドリルネジ		22	16
				【7-4】 φ4×12トラスタッピンネジ3種		4	4

【8】 扉取付枠セット

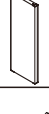
名 称	略 図	員 数	名 称	略 図	員 数
扉ベース（上）		1	収納庫端部材		2
扉ベース（上）カバー		1	収納庫端部材カバー		2
扉ベース（下）A		1	収納庫止水枠L		1
扉ベース（下）B		1	収納庫止水枠R		1
扉ベース（下）Bカバー		1	収納庫止水枠カバー		2
扉ベース止水枠		2	止水ビードA		2

■梱包明細表 つづき

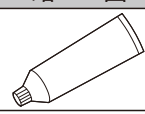
【8】扉取付枠セット つづき

名 称	略 図	員 数
止水ビードB		2
止水ビードC		1
軸カーラー		4
軸受け		2
軸受け裏板		2
ピボットヒンジ下部軸		2
ヒンジ裏板		2
落とし棒プレート		1
マグネットキャッチ本体		1
マグネットキャッチ受座		1
【8-1】 M4ターンナット		3
【8-2】 φ4×20トラスタッピンネジ3種		3
【8-3】 φ5×35プレスアンカー		3
【8-4】 φ4×13ナベドリルネジ		24
【8-5】 φ4×10特サラタッピンネジ3種 D6		11
【8-6】 φ4×12トラスタッピンネジ3種		4

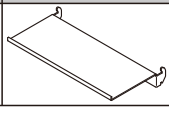
【9】扉本体セット

名 称	略 図	員 数
扉本体（掛）		1
扉本体（受）		1
キー		2

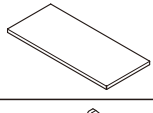
【10】パーティション施工キット

名 称	略 図	員 数
接着剤		1
取付説明書〈E331〉	—	1
取扱説明書〈UE087〉	—	1

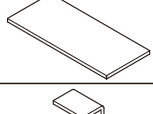
【11】飾り棚

名 称	略 図	員 数
飾り棚		1

【12】棚板

名 称	略 図	員 数
棚板		1
棚受け金具		LR各2

【13】床板

名 称	略 図	員 数
床板		1
床板金具		4
【13-6】 φ4×16ナベドリルネジ		4

1. (つづき)

1-2 柱間施工をする場合の柱の確認

表1-2 H24柱

	柱		サブ柱	
	端部	連結部 (中間)	端部	連結部 (中間)
W15	○	●	○	○
W20	○	●	○	○

○:補強材不要
●:補強材追加で可能

ポイント

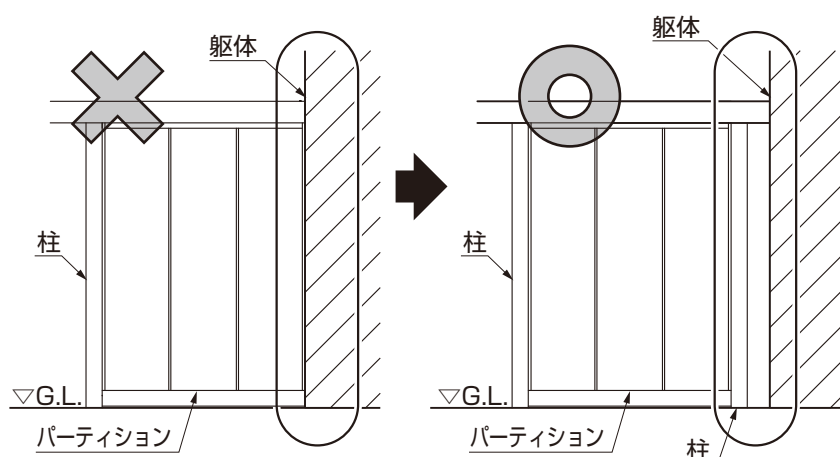
- H24柱以外への取付けはできません。
- 基礎サイズなど詳細は「Gフレーム取付説明書(E248)」を参照してください。

1-3 柱間施工をする場合の施工条件

(1) 壁際へ設置する場合

ポイント

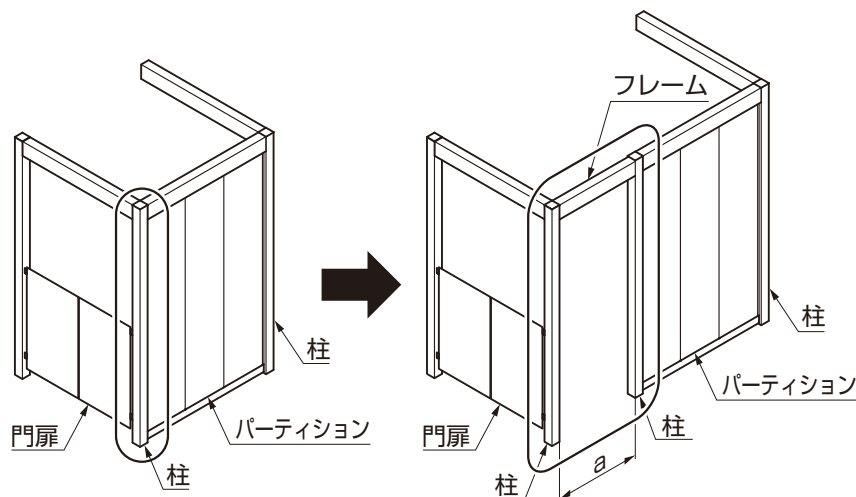
- 柱間施工をする場合は、Gフレームが必要です。フレームレス仕様には構造上、施工できません。



ポイント

- 躯体(住宅壁)への突当て施工はできません。住宅壁側に柱を用いて縁をきる場合は施工できます。

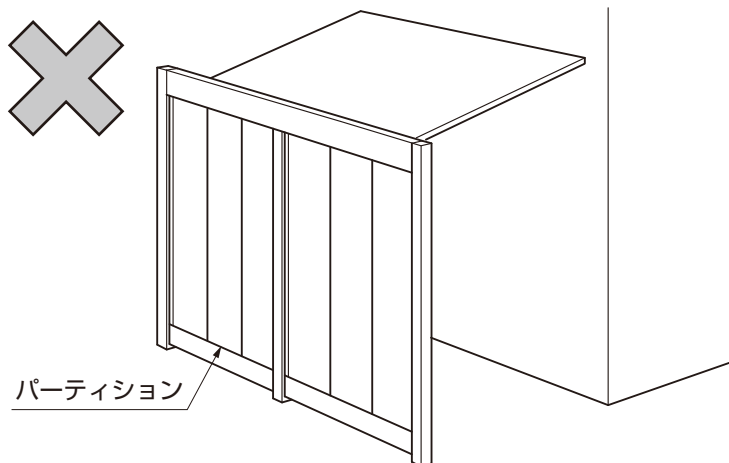
(2) 門扉への90° 設置について



ポイント

- 調整金具付き柱とのL型連結は施工できません。柱で縁を切って施工する場合はできます。
- 柱間の距離a寸法は
- ・調整金具を避ける場合は40mm以上にしてください。
 - ・ファンクション柱のポストを避ける場合は500mm程度にしてください。

(3) Gルーフ テラスタイプへの設置について



ポイント

●Gルーフテラスタイプへの施工はできません。

1-4 飾り棚の取付位置

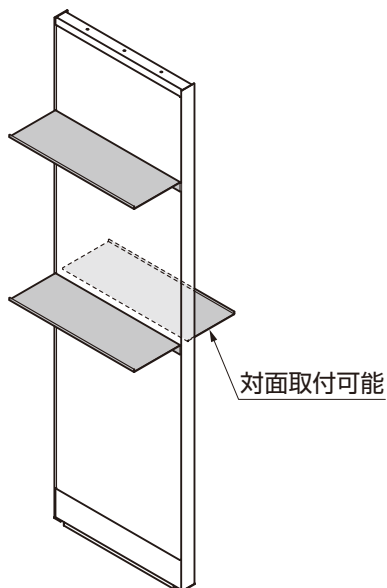


図1-1 独立施工（単独）

表1-3

取付最大数
片面6枚

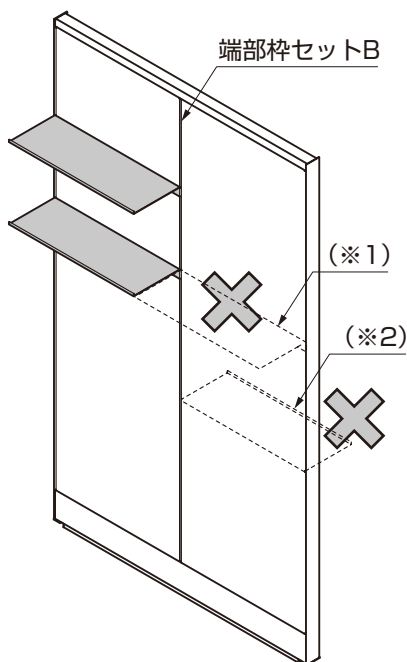


図1-2 独立施工（連結）

表1-4

取付最大数
片面6枚

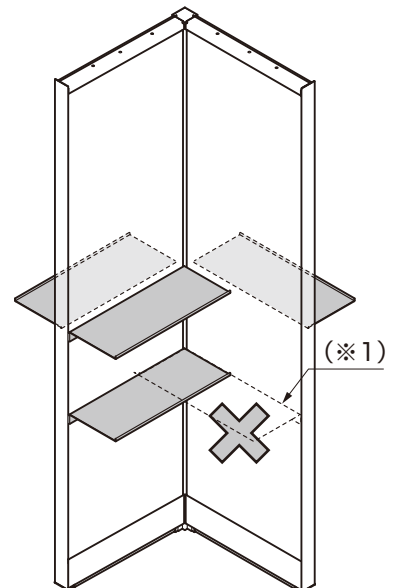


図1-3 独立施工（コーナー）

表1-5

取付最大数		
①	入隅面	6枚
②	出隅面	片面6枚

ポイント

- 隣り合う同じ高さには取付けできません。（※1）
- 端部枠セットBを使う場合は取付け向きがあります。また、片面のみの取付けになります。（※2）

2. 基本寸法と各部名称

2-1 基本寸法

(1) 独立施工（単独）

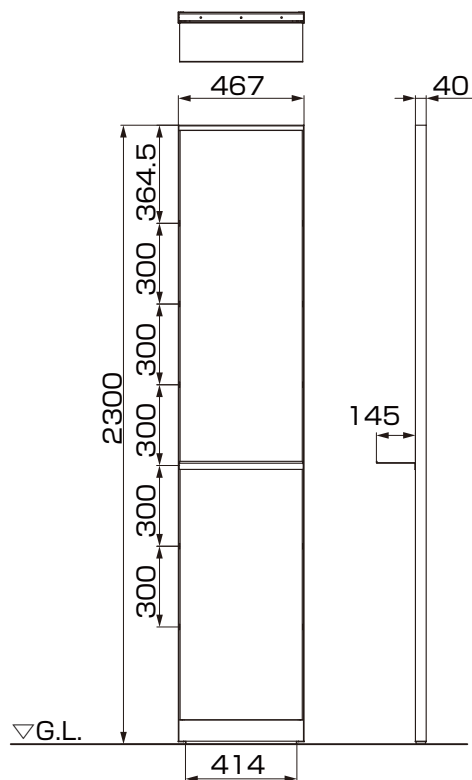


図2-1 パーティションW05

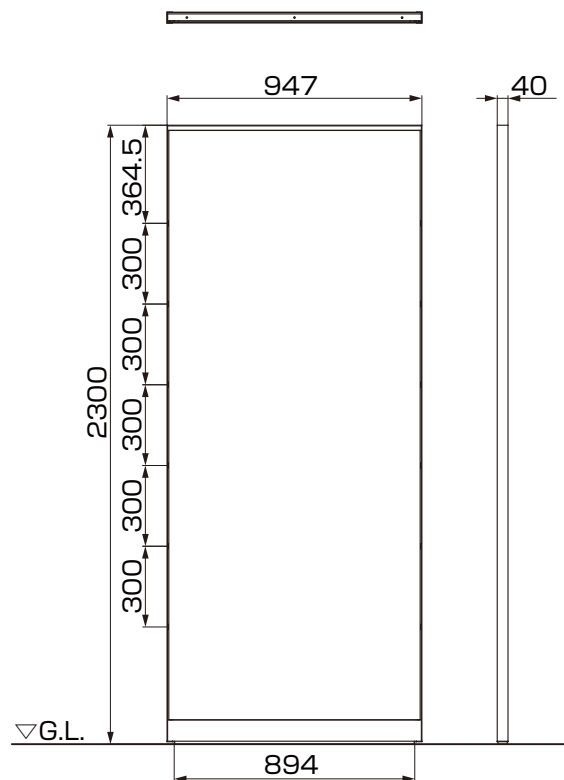


図2-2 パーティションW10

(2) 独立施工（連結）

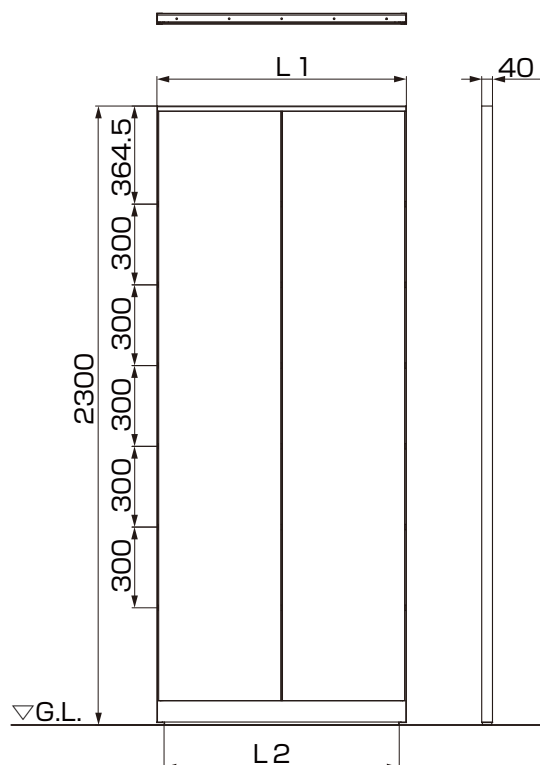


表2-1

連結するパーティションの組合せ	L1	L2
W05：2枚	927	874
W05：3枚	1387	1334
W05：4枚	1847	1794
W10：2枚	1887	1834
W05：1枚+W10：1枚	1407	1354
W05：2枚+W10：1枚	1867	1814

2. (つづき)

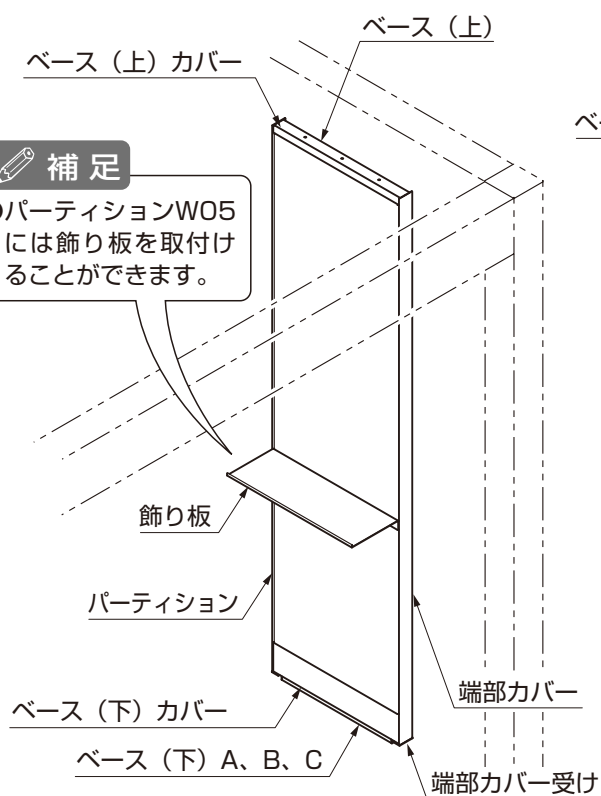
2-2 各部名称

(1) 独立施工 (単独)

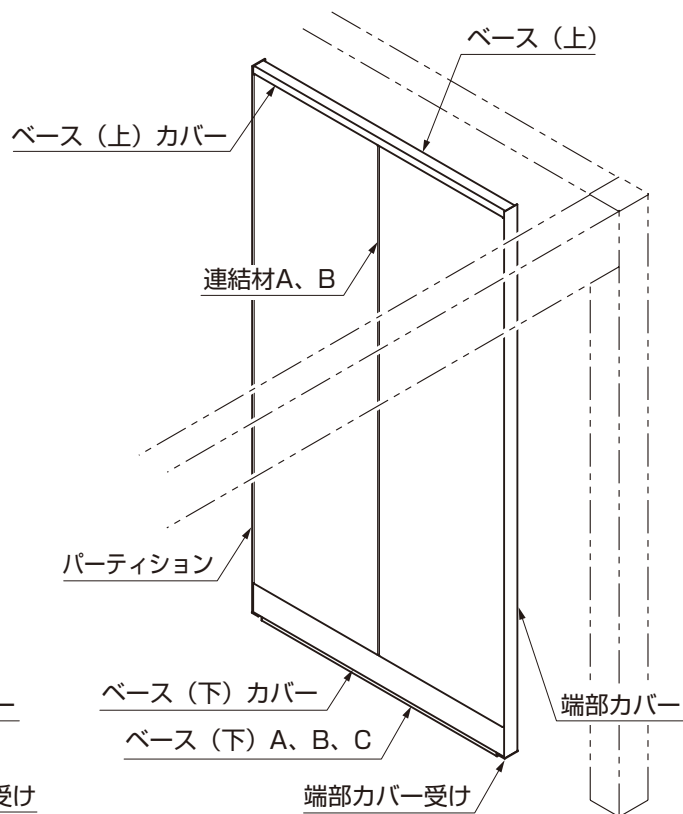
※図はパーティションW05を示します。

補足

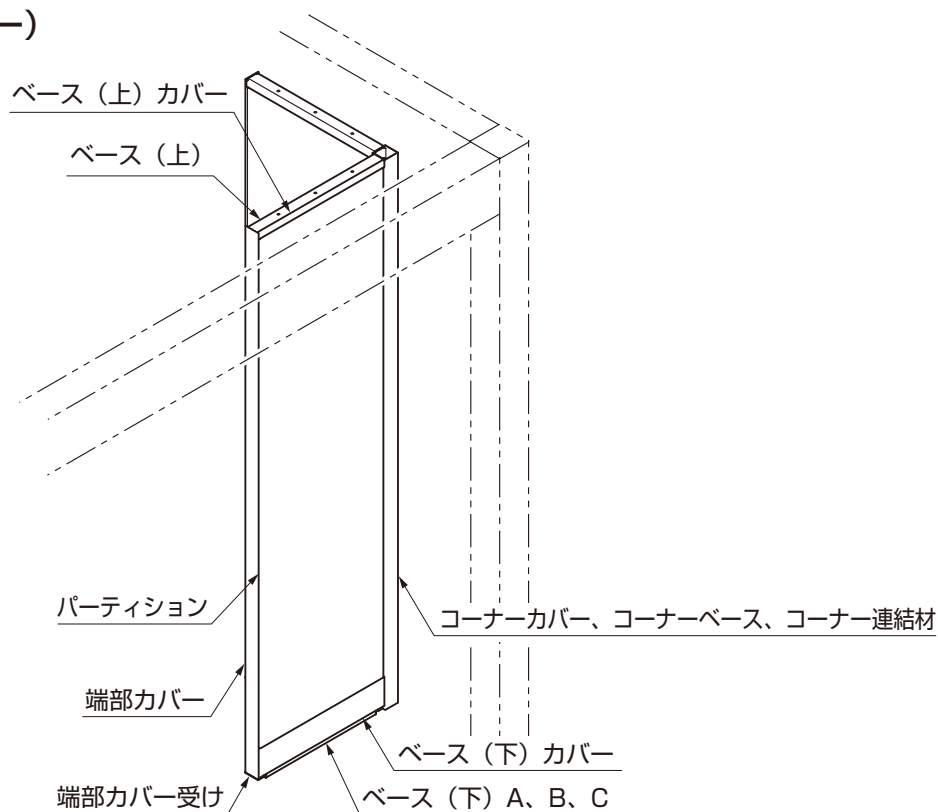
●パーティションW05
には飾り板を取付け
ることができます。



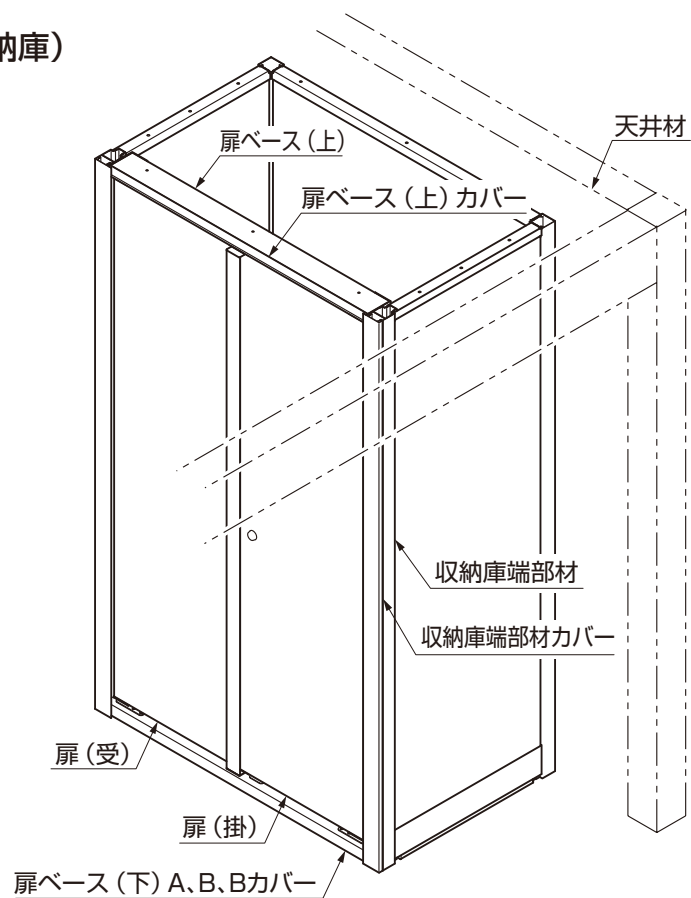
(2) 独立施工 (連結)



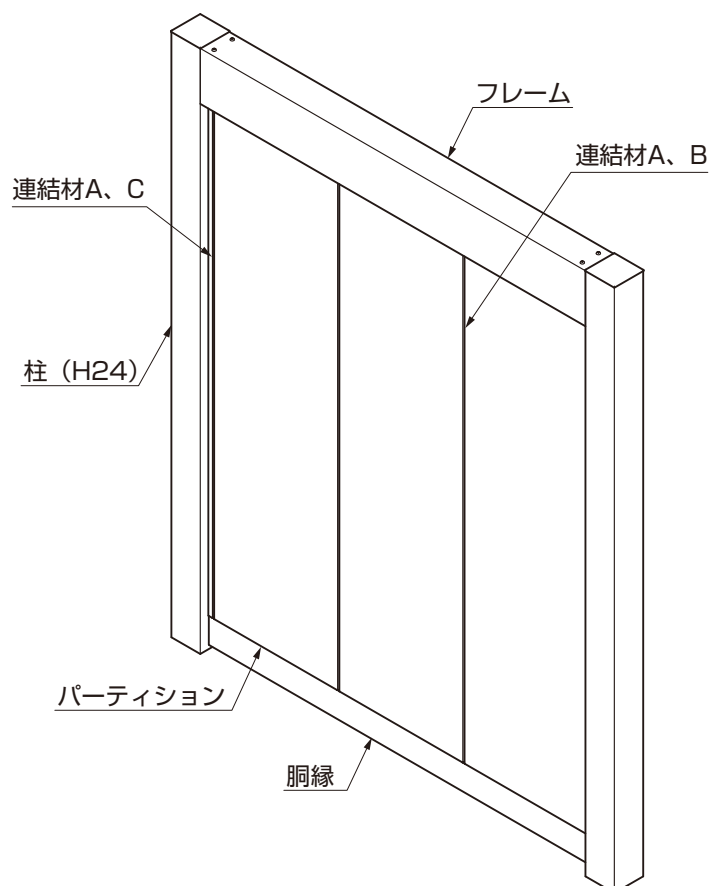
(3) 独立施工 (コーナー)



(4) 独立施工（収納庫）

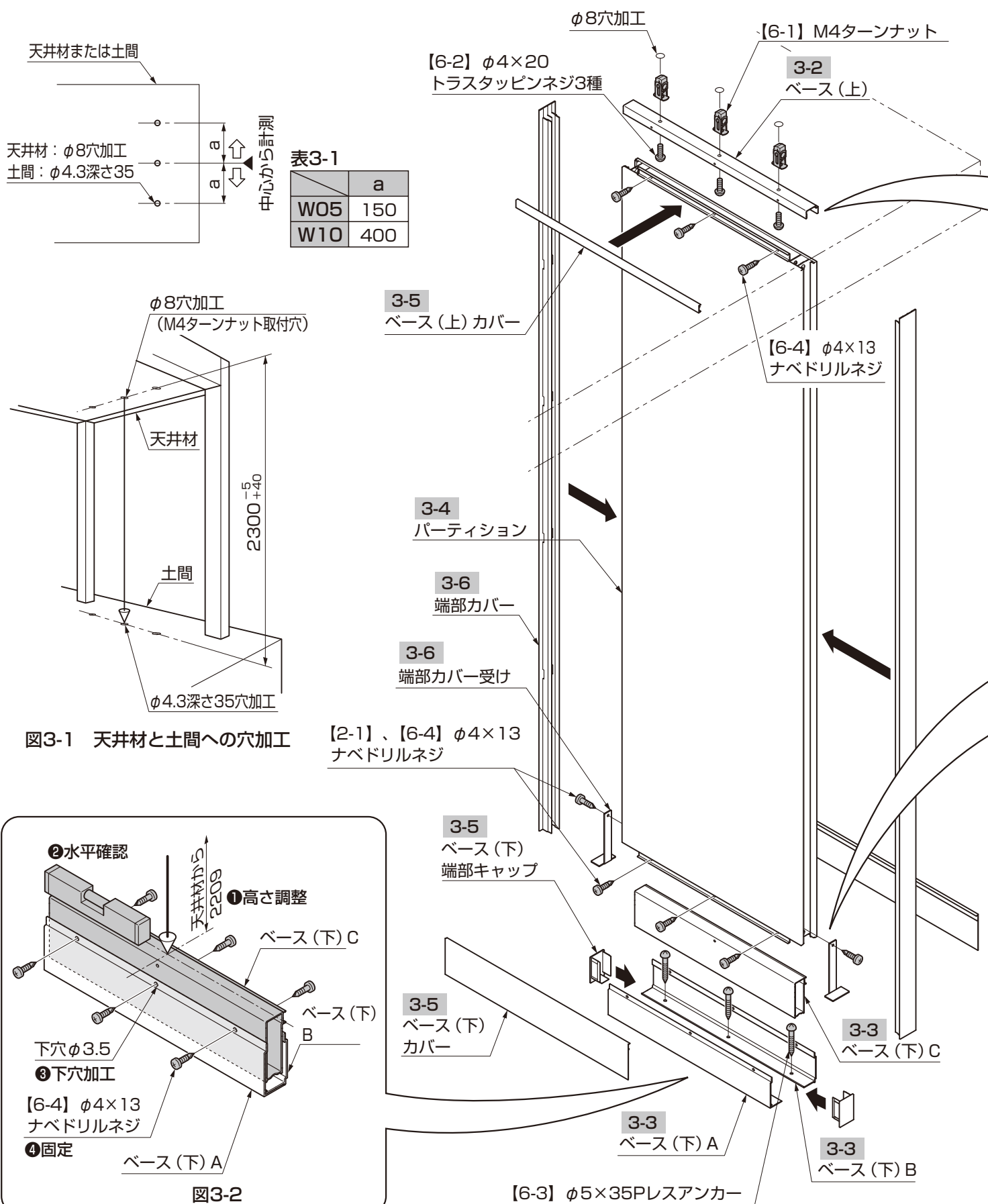


(5) 柱間施工



3. 独立施工 (単体) の施工手順

※パーティション、扉本体には保護シートが貼付けてありますので、
ていねいにはがしてから取付けてください。



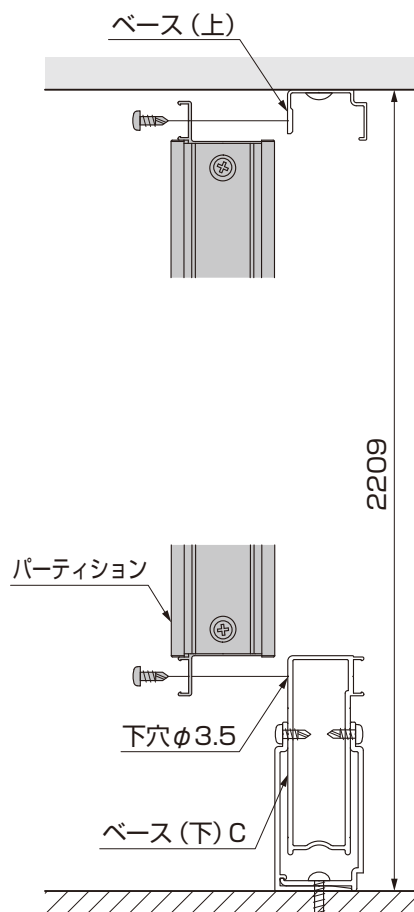


図3-3

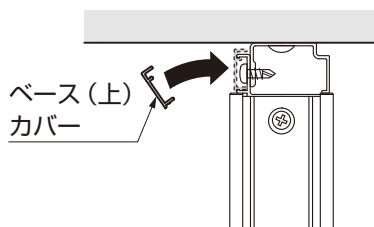


図3-4

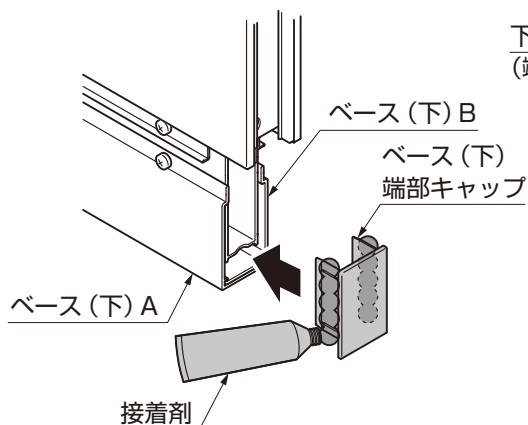


図3-5

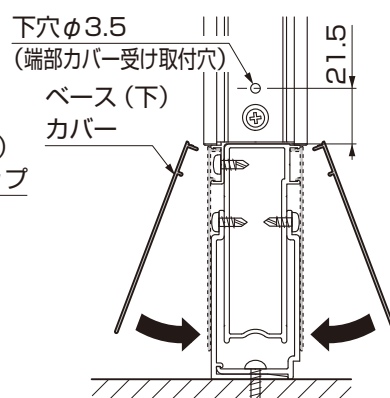


図3-6

3-1 施工前の準備

- ①図3-1を参照して、天井材と土間に穴加工をしてください。

3-2 ベース (上) の取付け

- ①ベース (上) を天井材に【6-1】、【6-2】で取付けてください。

3-3 ベース (下) A、B、Cの取付け

- ①ベース (下) A、Bを土間に【6-3】で取付けてください。
- ②ベース (下) Cをベース (下) A、Bの間に仮置きしてください。
- ③図3-2を参照して、ベース (下) Cの位置を調整し、ベース (下) A、Bと【6-4】で固定してください。

3-4 パーティションの取付け

- ①パーティションをベース (上) に【6-4】で取付けてください。
- ②ベース (下) Cに下穴φ3.5をあけ、パーティションを【6-4】で取付けてください。

3-5 ベース (下) 端部キャップと ベース (上)、(下) カバーの取付け

- ①ベース下端部キャップに接着剤を塗布し、ベース (下) A、Bに取付けてください。(図3-5参照)
- ②図3-4、図3-6を参照してベース (上)、(下) カバーを取付けてください。

補足

- 入れにくい場合は当て木をして、たたき入れてください。

3-6 端部カバーの取付け

- ①図3-6を参照して、パーティションに下穴φ3.5をあけ、端部カバー受けを【2-1】で取付けてください。
- ②端部カバーをパーティションにはめてください。

メモページ

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

4.独立施工（連結）の施工手順

4-1 施工前の準備

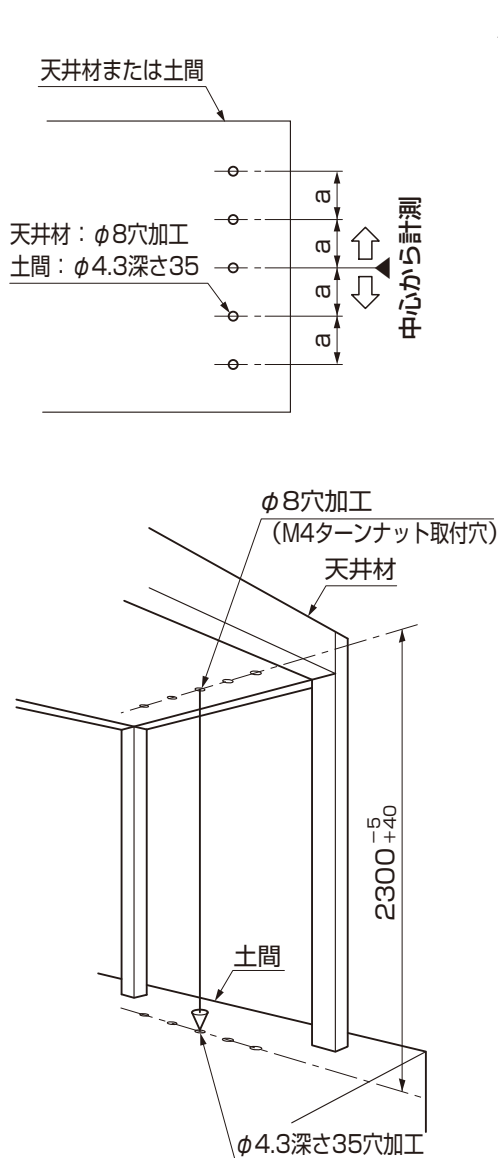


図4-1 天井材と土間への穴加工

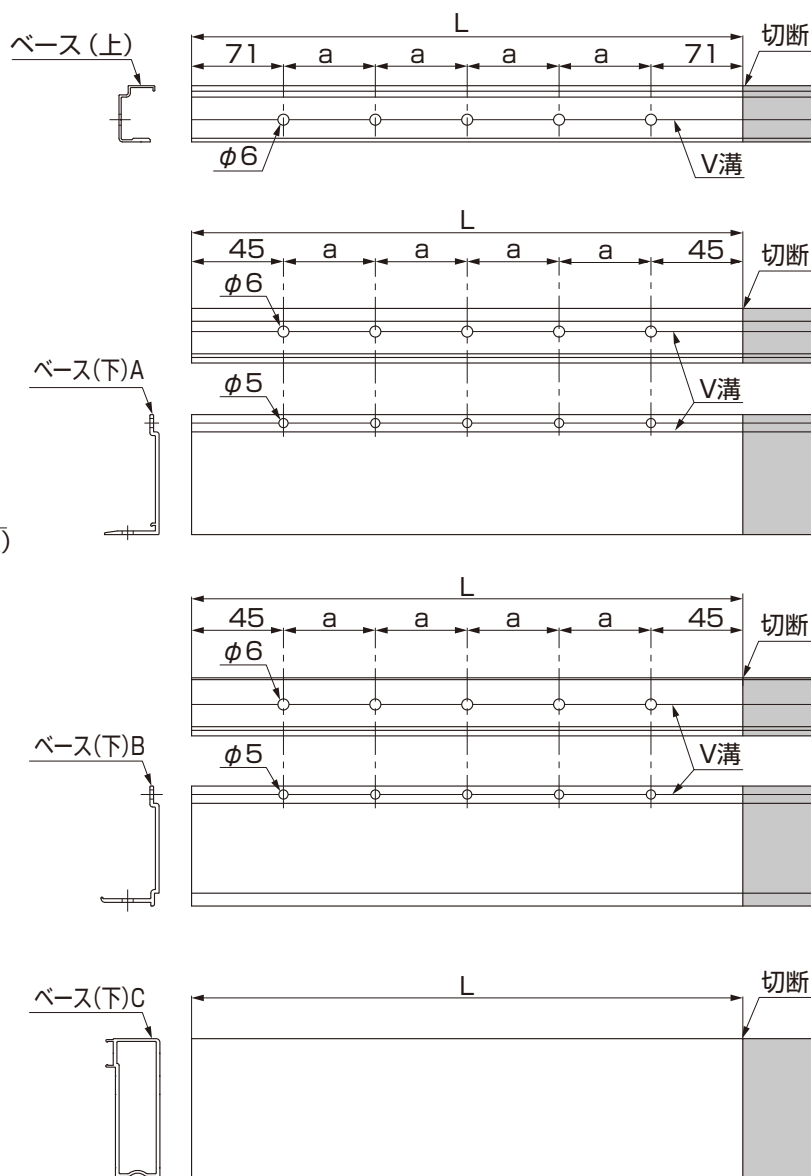


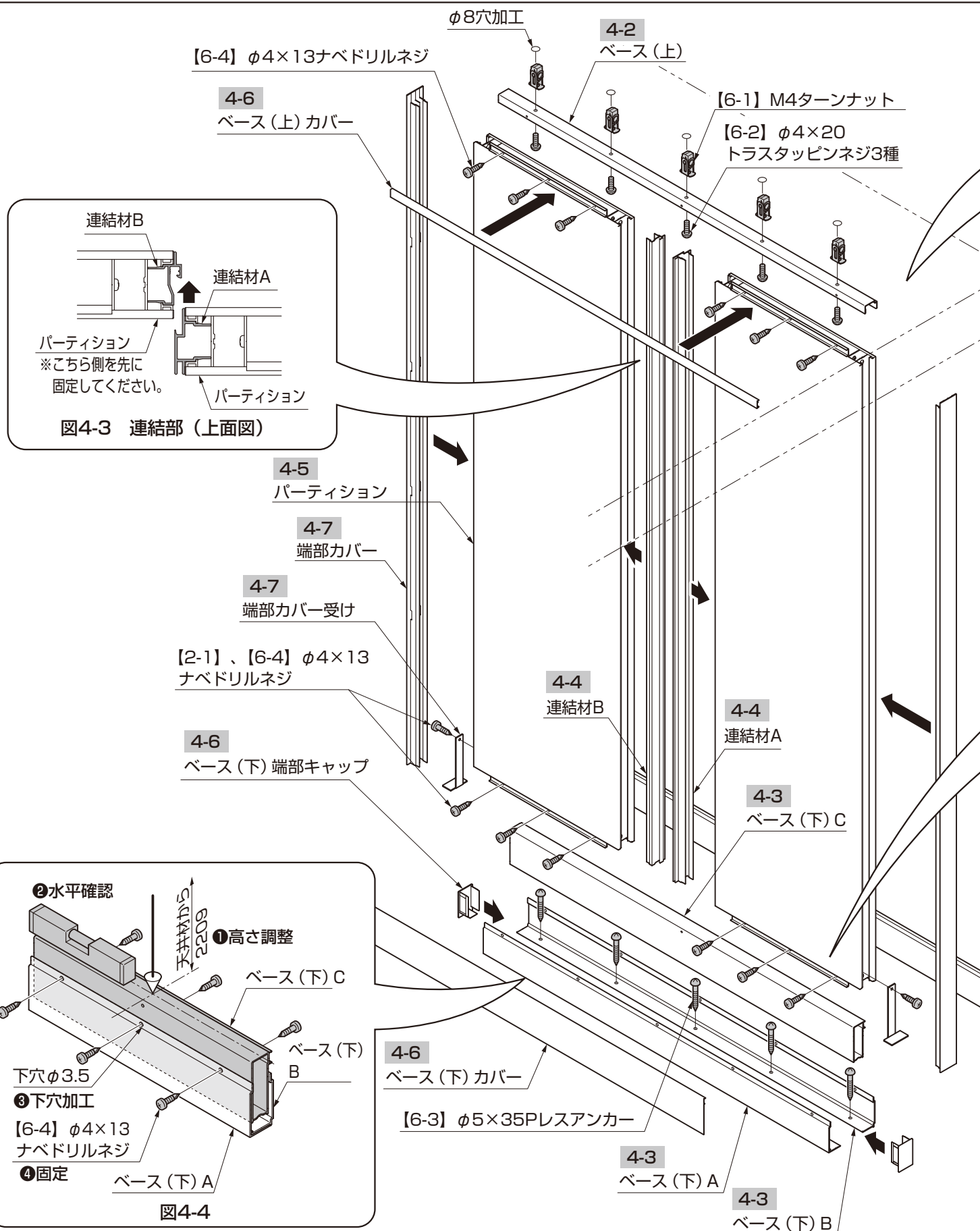
図4-2 部材の加工

表4-1

連結するパーティションの 組合せ	L				a (めやす)
	ベース(上)	ベース(下)A	ベース(下)B	ベース(下)C	
W05 : 2枚	922	870	870	865	195
W05 : 3枚	1382	1330	1330	1325	310
W05 : 4枚	1842	1790	1790	1785	425
W10 : 2枚	1882	1830	1830	1825	435
W05 : 1枚+W10 : 1枚	1402	1350	1350	1345	315
W05 : 2枚+W10 : 1枚	1862	1810	1810	1805	430

- ①図4-1、表4-1を参照して、天井材と土間に穴加工をしてください。
- ②図4-2、表4-1を参照して、部材の加工をしてください。

4. (つづき)



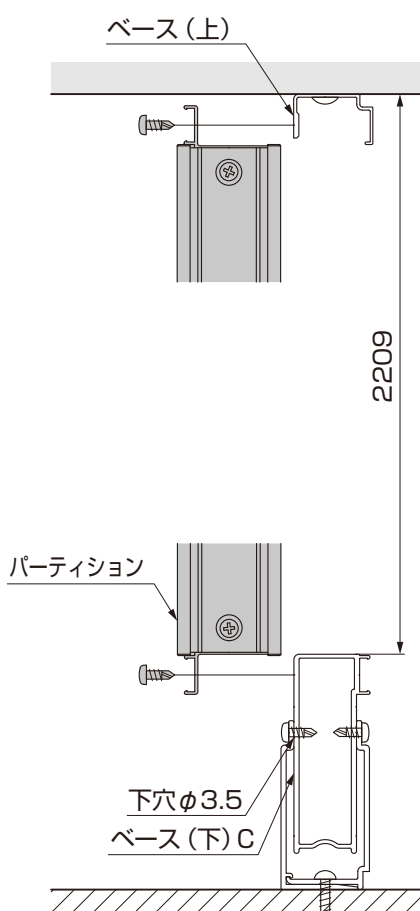


図4-5

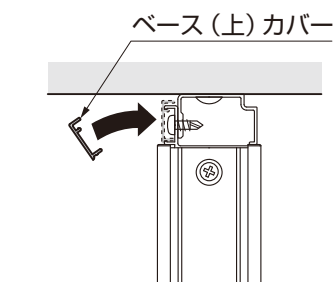


図4-6

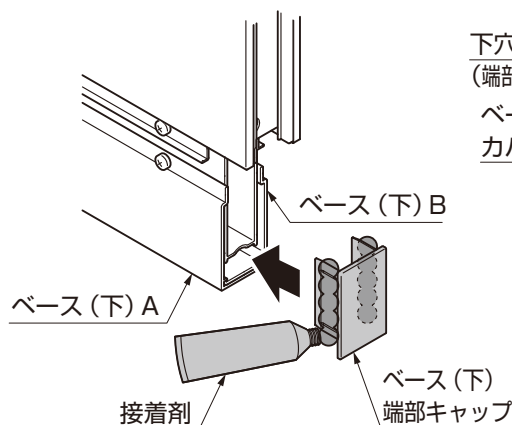


図4-7

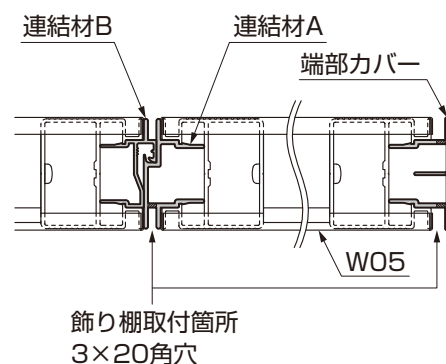


図4-9

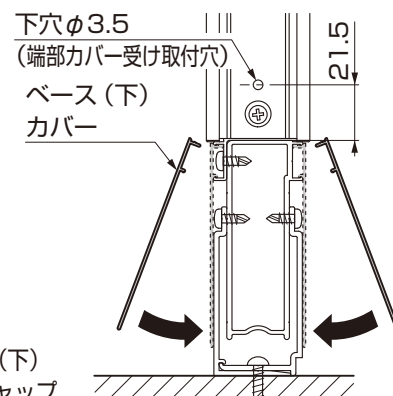


図4-8

4-2 ベース（上）の取付け

- ①ベース（上）を天井材に【6-1】、【6-2】で取付けてください。

4-3 ベース（下）A、B、Cの取付け

- ①ベース（下）A、Bを土間に【6-3】で取付けてください。
- ②ベース（下）Cをベース（下）A、Bの間に仮置きしてください。
- ③図4-4を参照して、ベース（下）Cの位置を調整し、ベース（下）A、Bと【6-4】で固定してください。

4-4 パーティションへの連結材A、Bの取付け

- ①連結材AとBをパーティションへ取付けてください。

ポイント

- パーティションW05を使って飾り棚を取付ける場合は、連結材Aの取付け向きに注意してください。（図4-9参照）

4-5 パーティションの取付け

- ①パーティションをベース（上）に【6-4】で取付けてください。
- ②ベース（下）Cに下穴φ3.5をあけ、パーティションを【6-4】で取付けてください。

4-6 ベース（下）端部キャップとベース（上）、（下）カバーの取付け

- ①ベース（下）端部キャップに接着剤を塗布し、ベース（下）A、Bに取付けてください。（図4-7参照）
- ②図4-6、図4-8を参照してベース（上）、（下）カバーを取付けてください。

補足

- 入れにくい場合は当て木をして、たたき入れてください。

4-7 端部カバーの取付け

- ①図4-8を参照して、パーティションに下穴φ3.5をあけ、端部カバー受けを【2-1】で取付けてください。
- ②端部カバーをパーティションにはめてください。

5.独立施工（コーナー）の施工手順

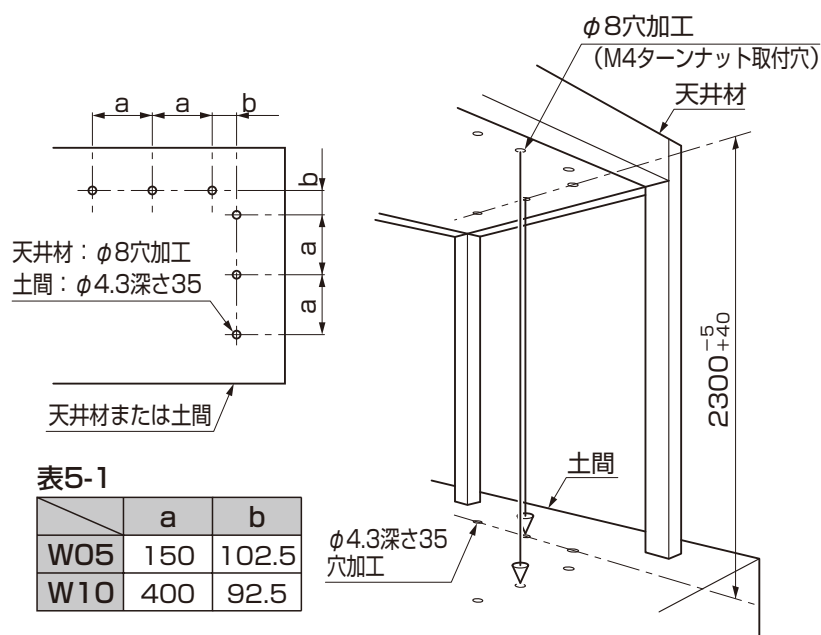


図5-1 天井材と土間への穴加工

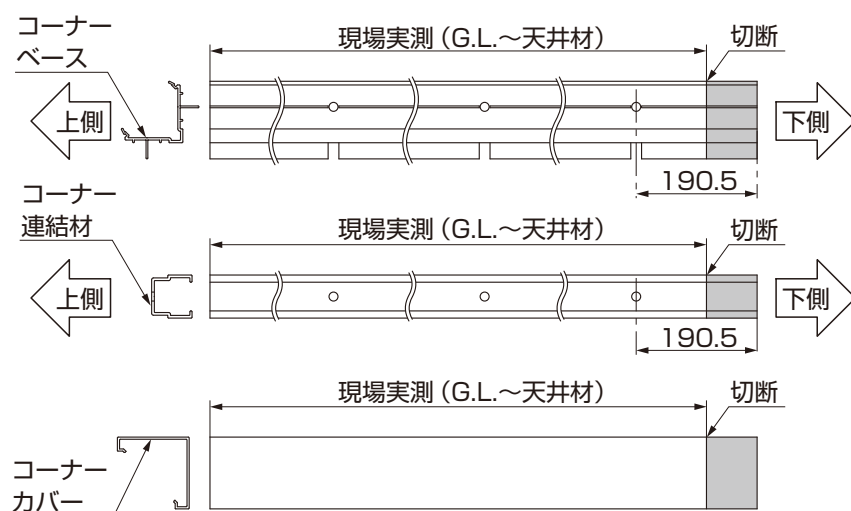


図5-2 部材の切断

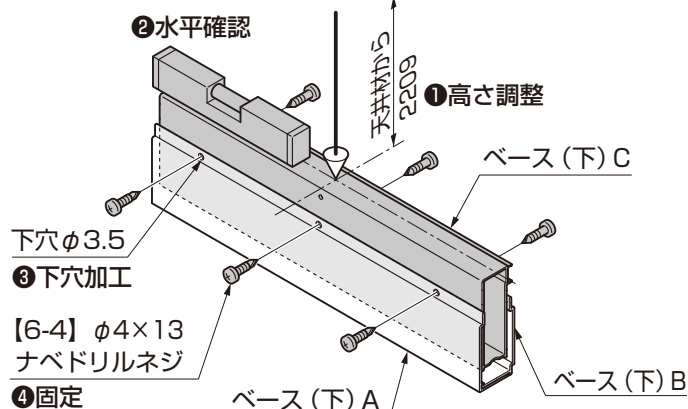
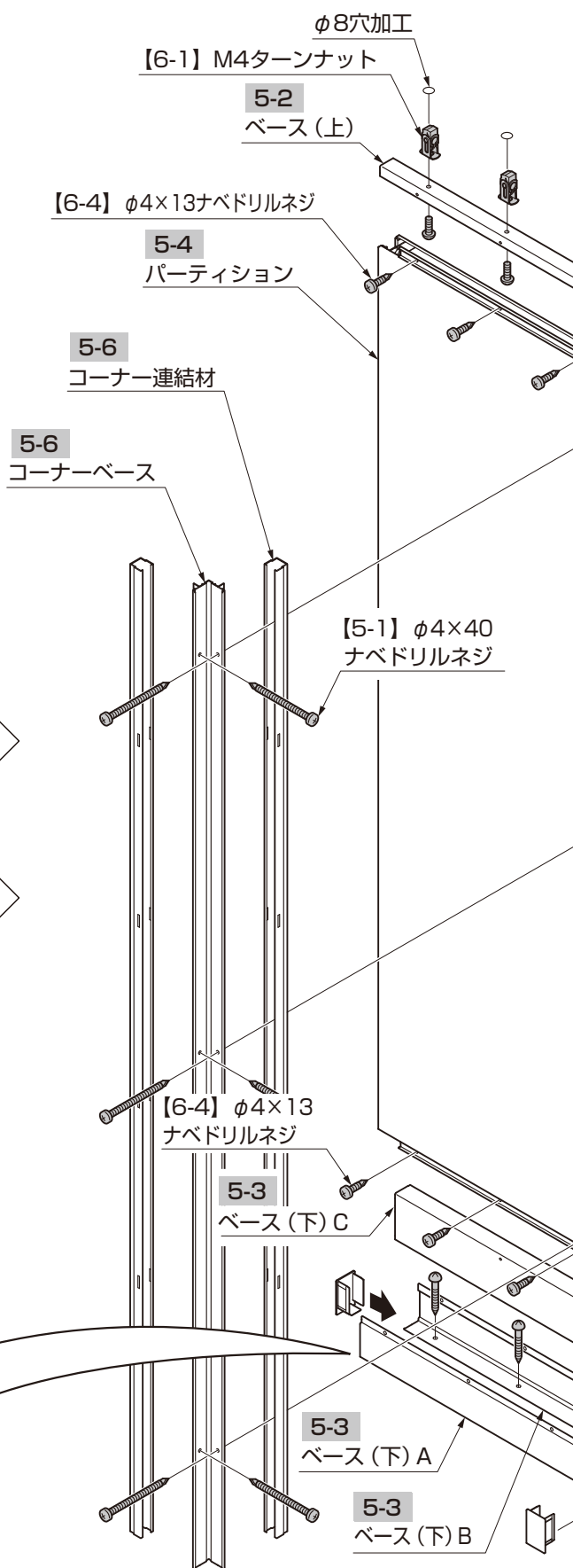


図5-3



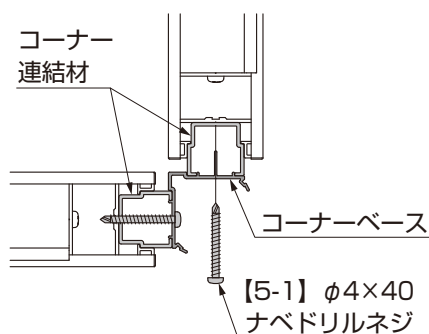
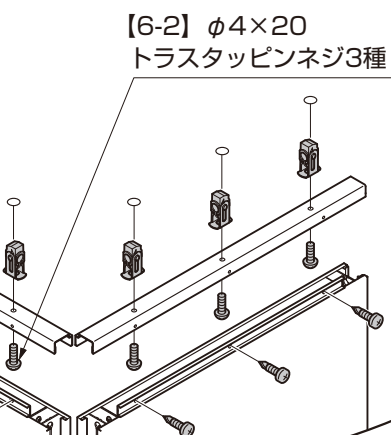


図5-4 コーナー部 (上面図)

5-1 施工前の準備

- ①図5-1を参照して、天井材と土間に穴加工をしてください。
- ②図5-2を参照して、部材を切断してください。

ポイント

- コーナーベース、コーナー連結材には上下があります。下側を切断してください。

5-2 ベース (上) の取付け

- ①ベース (上) を天井材に【6-1】、【6-2】で取付けてください。

5-3 ベース (下) A、B、Cの取付け

- ①ベース (下) A、Bを土間に【6-3】で取付けてください。
- ②ベース (下) Cをベース (下) A、Bの間に仮置きしてください。
- ③図5-3を参照して、ベース (下) Cの位置を調整し、ベース (下) A、Bと【6-4】で固定してください。

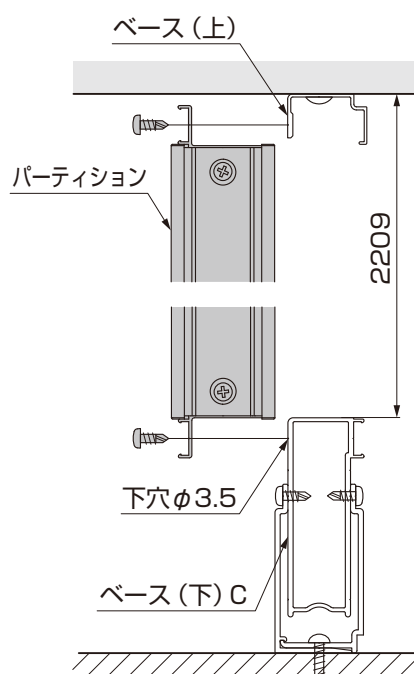


図5-5

5-4 パーティションの取付け

補足

- パーティションを仮固定にしておくとコーナー部材の取付けがしやすくなります。

- ①パーティションをベース上に【6-4】で取付けてください。
- ②ベース (下) Cに下穴φ3.5をあけ、パーティションを【6-4】で取付けてください。

5-5 ベース (下) 端部キャップの取付け

- ①ベース (下) 端部キャップに接着剤を塗布し、ベース (下) A、Bに取付けてください。(図5-6参照)

5-6 コーナー連結材、コーナーベースの取付け

- ①コーナー連結材をパーティションのコーナー部にはめてください。
- ②コーナーベースをコーナー連結材とパーティション端部に【5-1】で取付けてください。

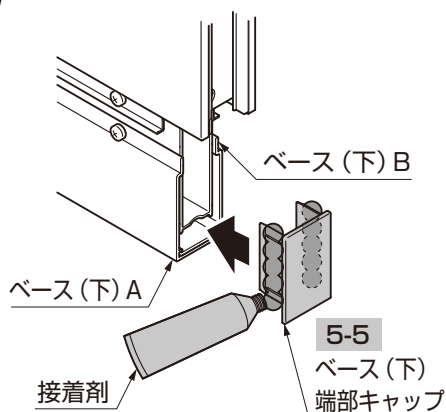
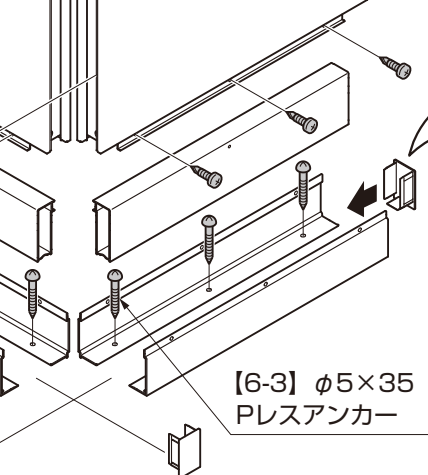
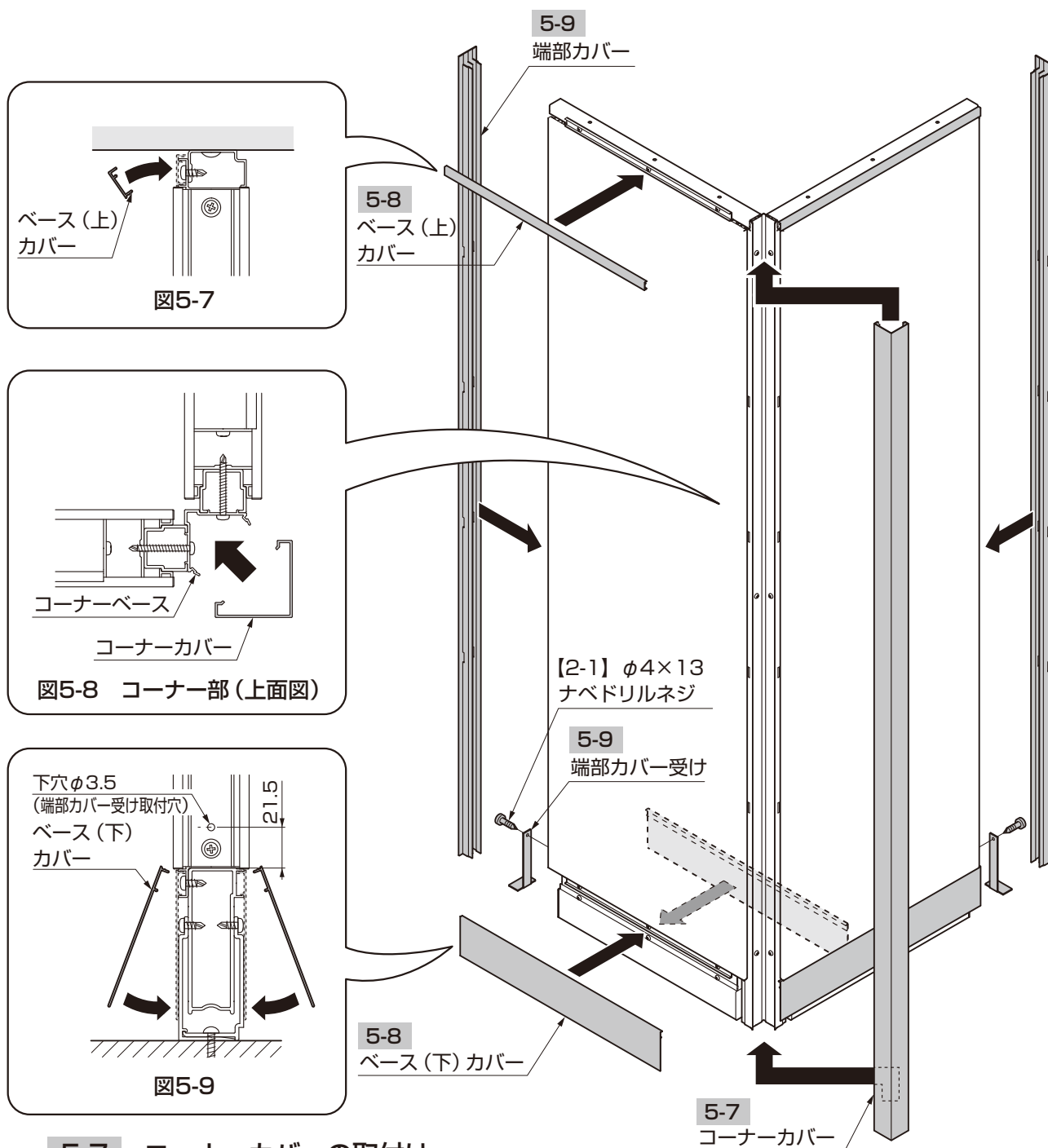


図5-6

5. (つづき)



5-7 コーナーカバーの取付け

- ① コーナーカバーをコーナーベースにはめてください。

5-8 ベース (上)、(下) カバーの取付け

- ① 図5-7、図5-9を参照してベース (上)、(下) カバーを取付けてください。

補足

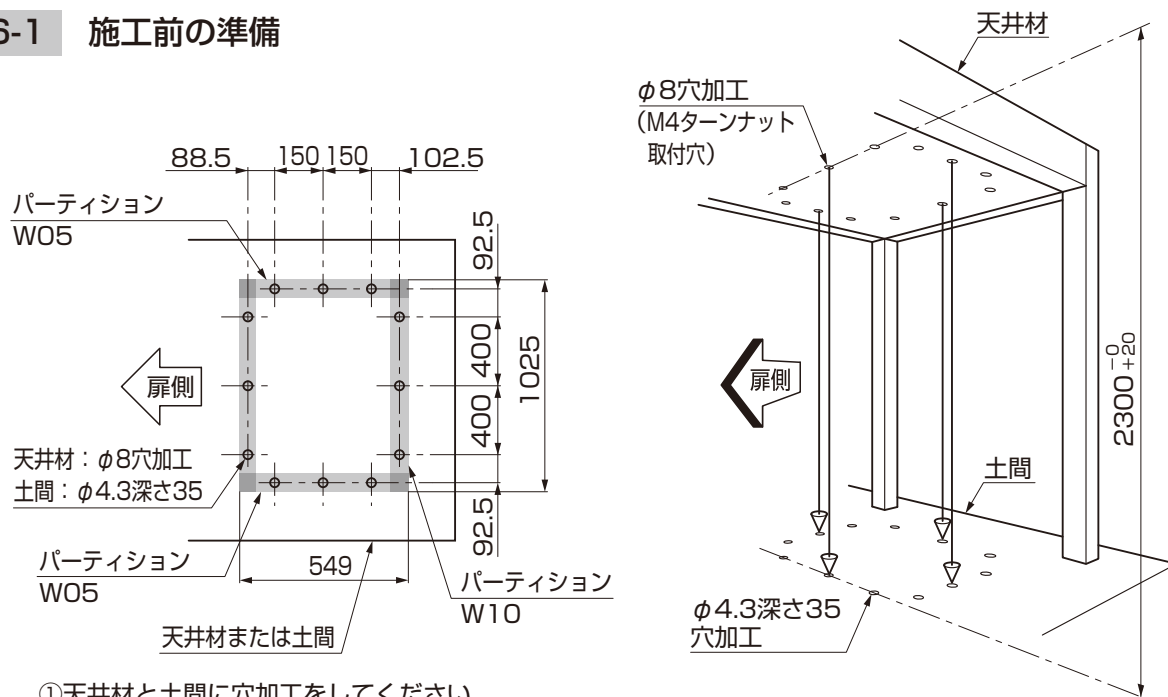
- 入れにくい場合は当て木をして、たたき入れてください。

5-9 端部カバーの取付け

- ① 図5-9を参照して、パーティションに下穴 $\phi 3.5$ をあけ、端部カバー受けを【2-1】で取付けてください。
- ② 端部カバーをパーティションにはめてください。

6.独立施工（収納庫）の施工手順

6-1 施工前の準備

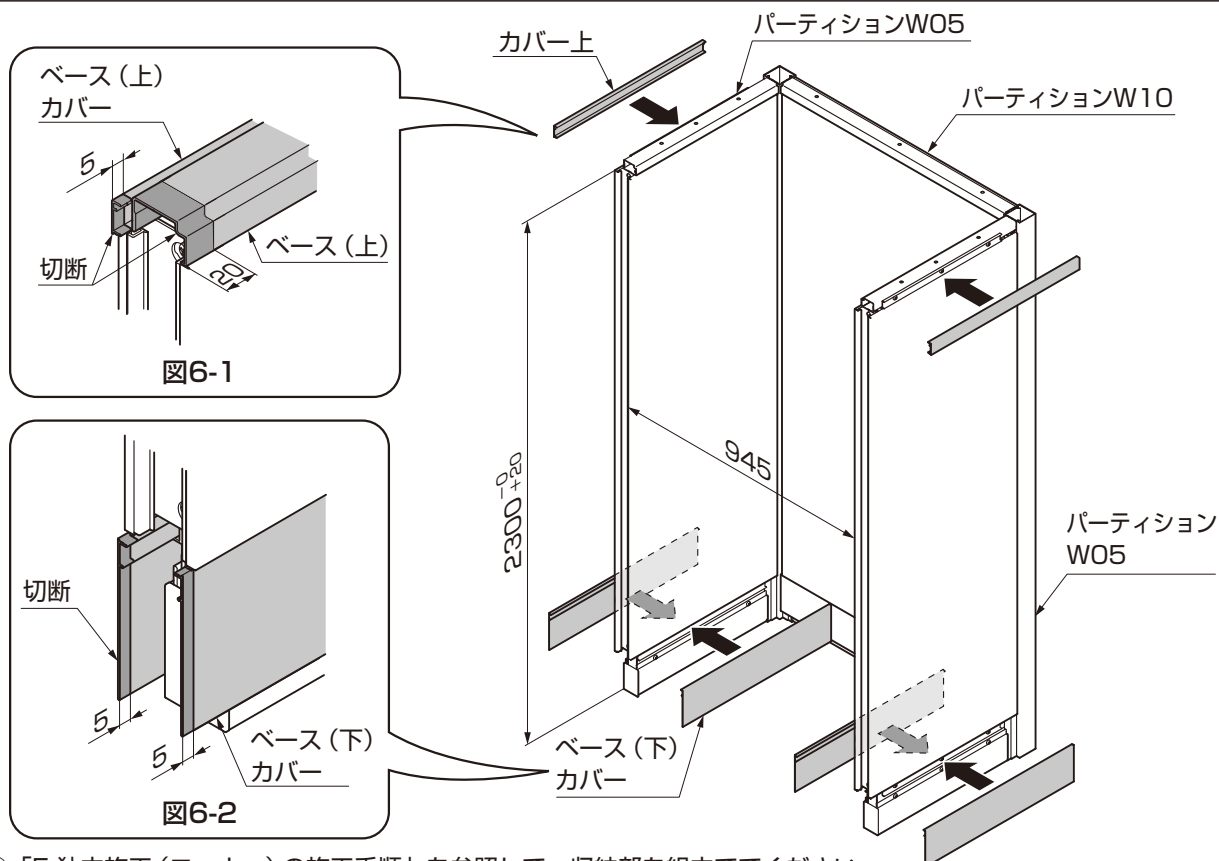


①天井材と土間に穴加工をしてください。

6-2 収納部の組立て

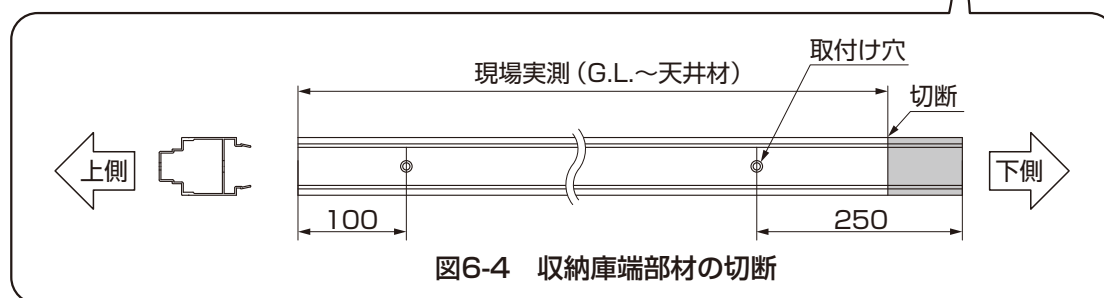
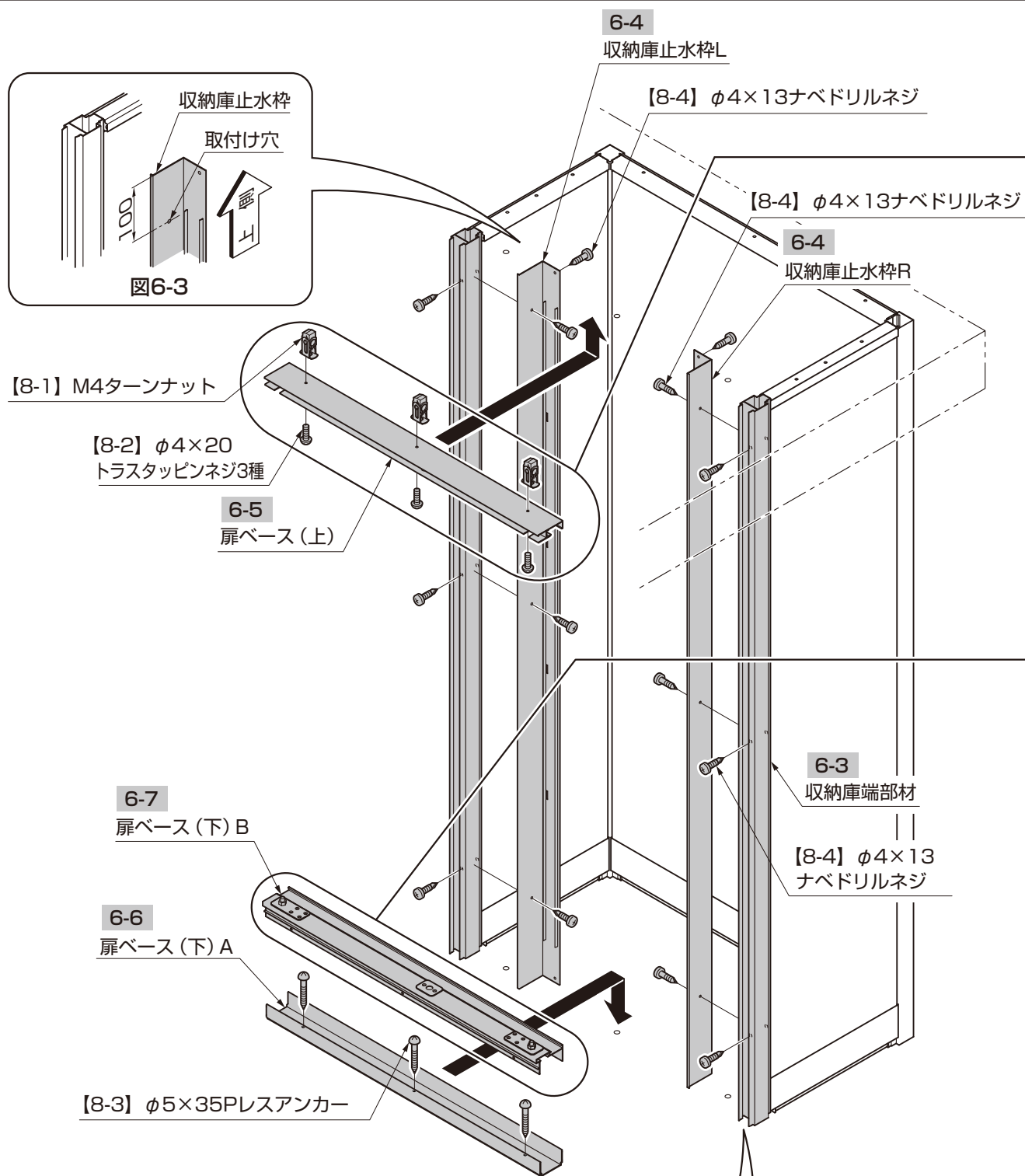
ポイント

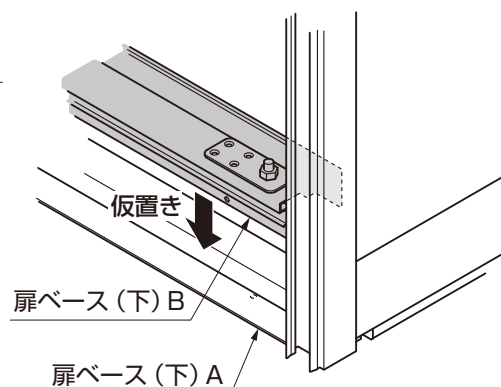
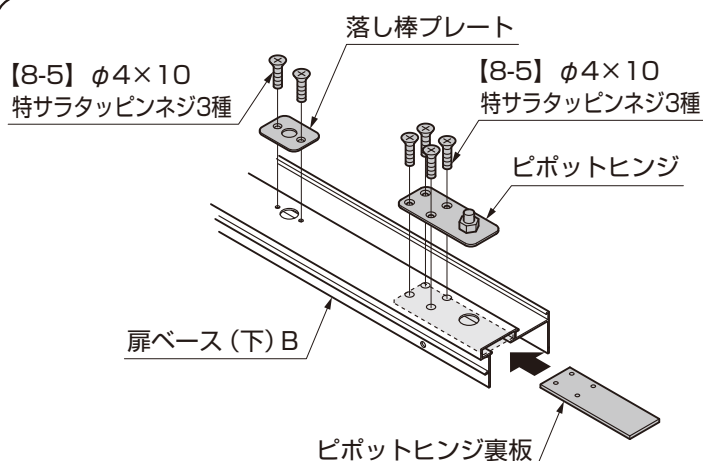
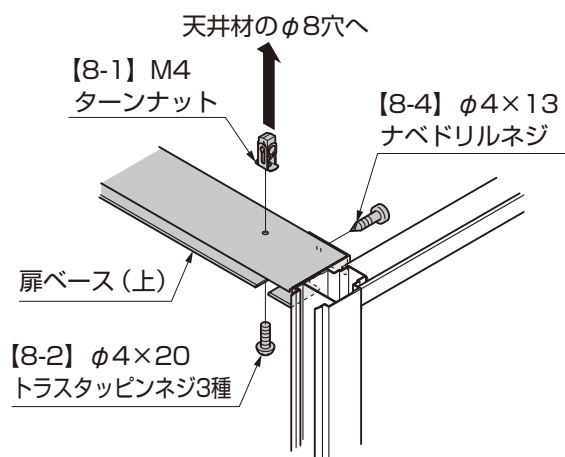
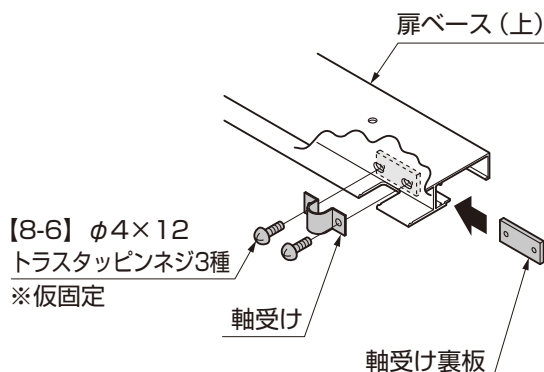
- パーティションW05に取付つくベース（上）、（下）カバーは、5mm切断してください。（図6-1、図6-2参照）
- パーティションW05に取付つくベース（上）は、取付け向きに注意して20mm切断してください。（図6-1参照）



①「5.独立施工（コーナー）の施工手順」を参照して、収納部を組立ててください。

6. (つづき)





6-3 収納庫端部材の取付け

- ①図6-4を参照して、収納庫端部材を切断してください。

ポイント

- 収納庫端部材には上下があります。下側を切断してください。

- ②収納庫端部材をパーティション端部に【8-4】で取付けてください。

6-4 収納庫止水枠L、Rの取付け

- ①収納庫止水枠L、Rを収納庫端部材に【8-4】で取付けてください。

ポイント

- 収納庫止水枠L、Rには上下があります。(図6-3参照)

6-5 扉ベース (上) の取付け

- ①軸受け裏板を扉ベース (上) の両端に挿入してください。
- ②軸受けを軸受け裏板に【8-6】で仮固定してください。
- ③扉ベース (上) を天井材に【8-1】、【8-2】、収納庫止水枠L、Rに【8-4】で取付けてください。

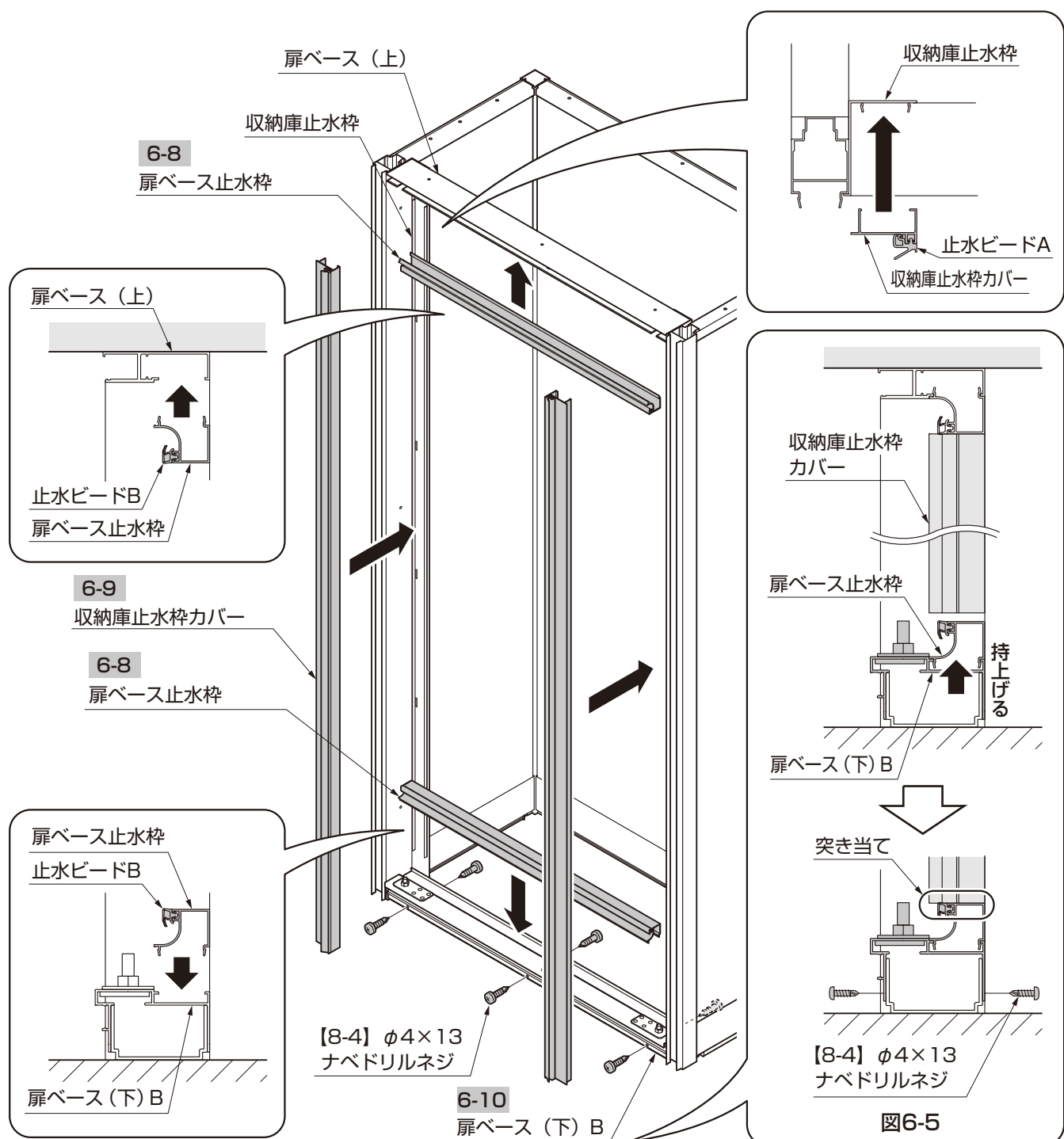
6-6 扉ベース (下) Aの取付け

- ①扉ベース (下) Aを土間に【8-3】で取付けてください。

6-7 扉ベース (下) Bの取付け

- ①ピポットヒンジ裏板を扉ベース (下) Bの両端に挿入してください。
- ②ピポットヒンジをピポットヒンジ裏板に【8-5】で取付けてください。
- ③落とし棒プレートを、扉ベース (下) Bに【8-5】で取付けてください。
- ④扉ベース (下) Bを扉ベース (下) Aに仮置きしてください。

6. (つづき)



6-8 扉ベース止水枠の取付け

- ① 扉ベース止水枠に止水ビードBを取付けてください。
- ② 扉ベース止水枠を扉ベース (上) と扉ベース (下) Bにはめ込んでください

6-9 収納庫止水枠カバーの取付け

- ① 収納庫止水枠カバーに止水ビードAを取付けてください。
- ② 収納庫止水枠カバーを収納庫止水枠にはめ込んでください。

6-10 扉ベース (下) Bの取付け

- ① 扉ベース止水枠が収納庫止水枠カバーの下面に当たるまで扉ベース (下) Bを持上げて、扉ベース (下) Bを扉ベース (下) Aに【8-4】で固定してください。(図6-5参照)

6-11 扉の取付け

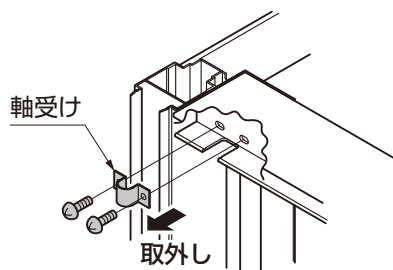


図6-6

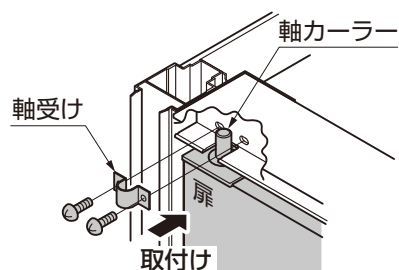


図6-7

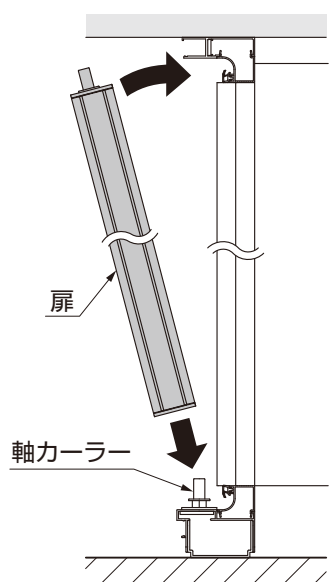
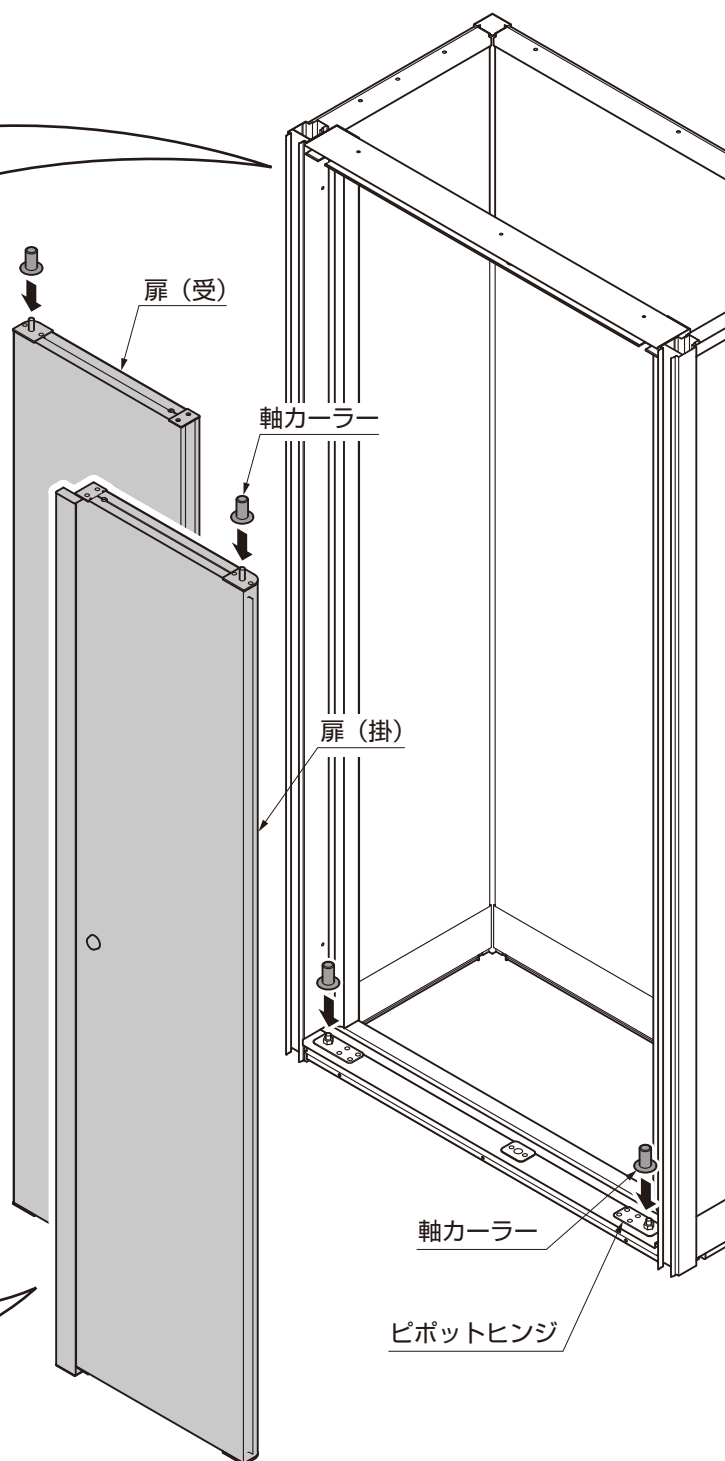


図6-8



- ①軸カーラーを扉（受）、（掛）の上部の軸とピポットヒンジに取付けてください。
- ②仮固定している軸受けを、一旦取外してください。（図6-6参照）
- ③図6-8を参照して、扉を建込んでください。
- ④扉上部の軸カーラーを軸受けで押さえ、取外したネジを取付け、扉を固定してください。（図6-7参照）

6. (つづき)

6-12 扉の調整

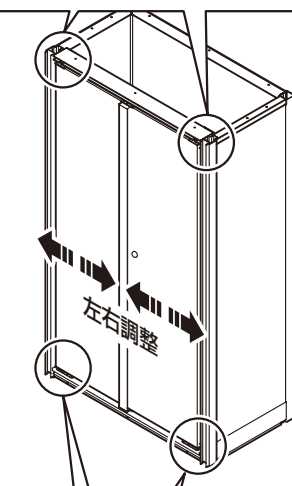
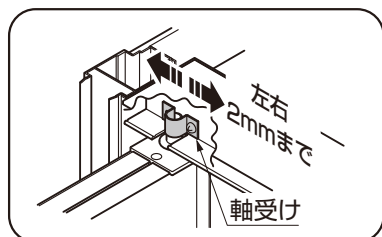


図6-9 扉の左右位置

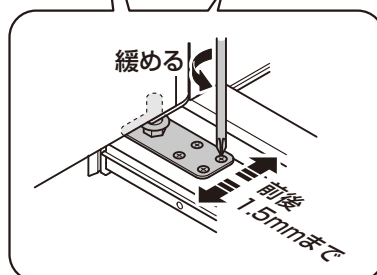
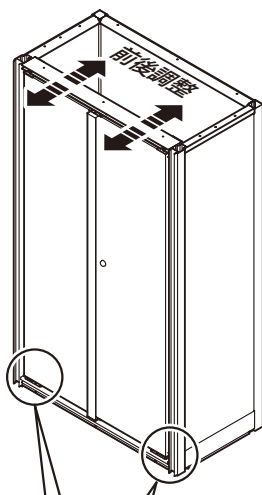


図6-10 扉の前後位置

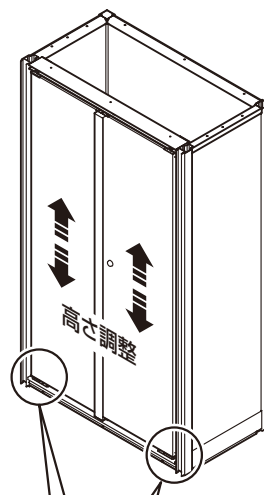


図6-11 扉の高さ位置

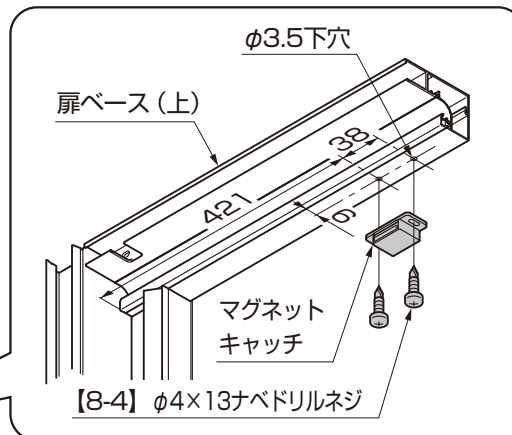
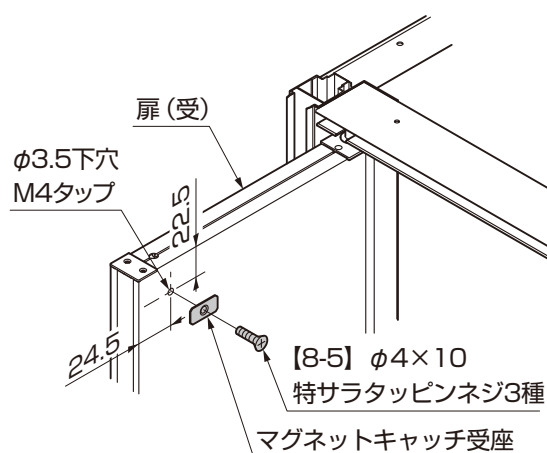


図6-12 マグネットキャッチ、マグネットキャッチ受座の取付け

- ①図6-9、図6-10、図6-11を参照して、扉を調整してください。
- ②マグネットキャッチを扉ベース(上)に【8-4】、マグネットキャッチ受座を扉(受)に【8-5】で取付けてください。

6-13 カバーの取付け

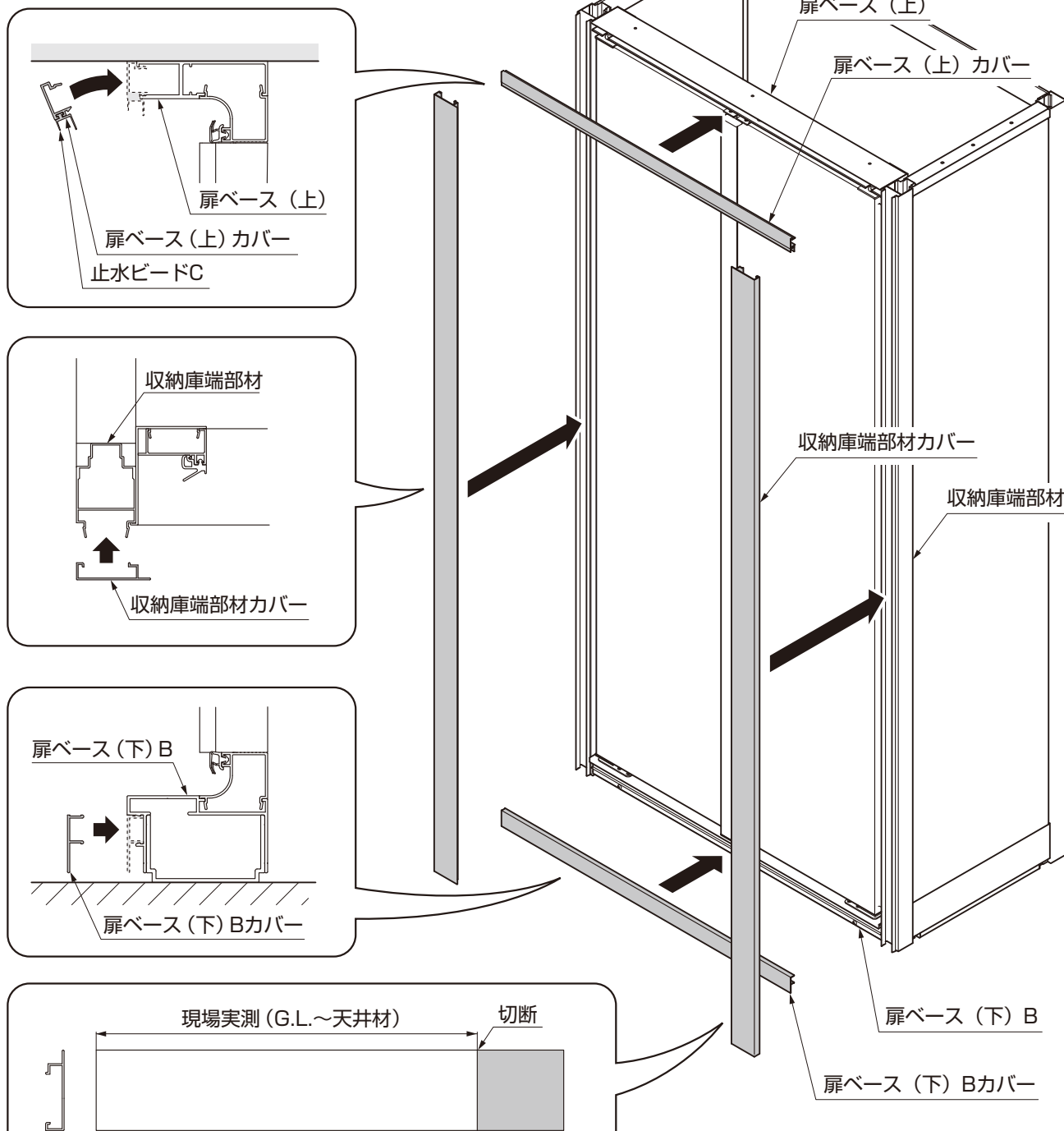


図6-13 収納庫端部材カバーの切断

- ①扉ベース (上) カバーに止水ビードCを取付けてください。
- ②扉ベース (上) カバー、(下) Bカバーを扉ベース (上)、(下) Bにはめ込んでください。

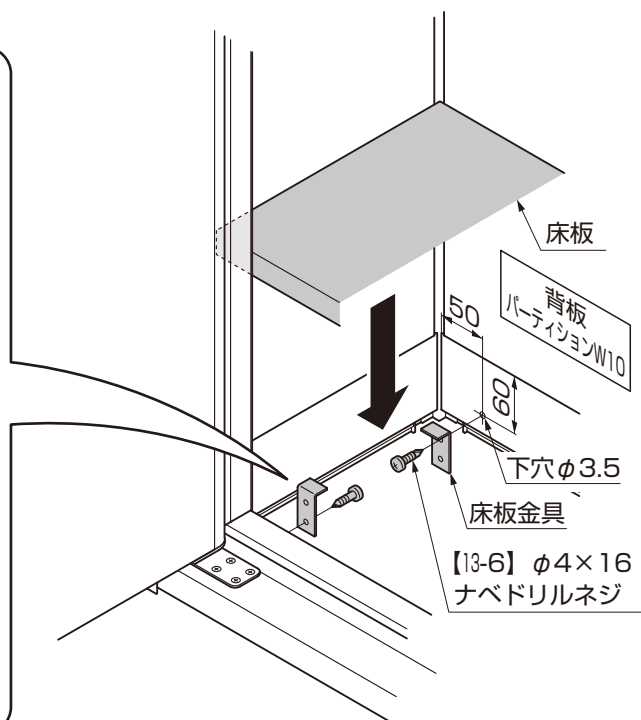
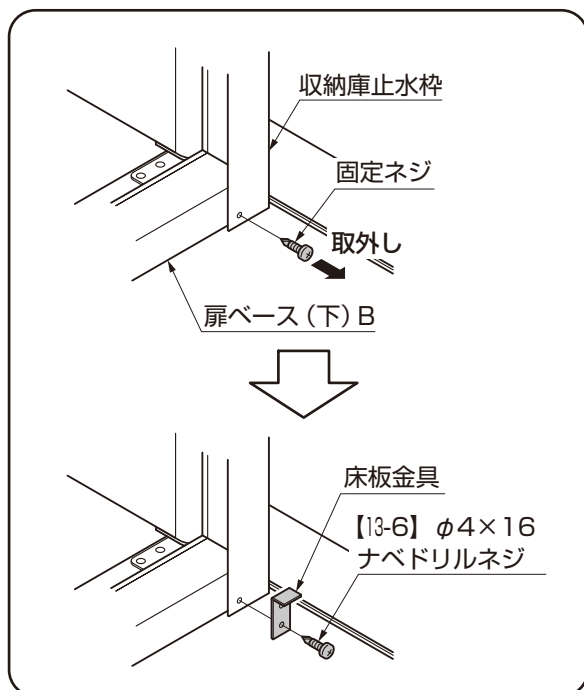
補足

●入れにくい場合は当て木をして、たたき入れてください。

- ③図6-13を参照して、収納庫端部材カバーを切断してください。
- ④収納庫端部材カバーを収納庫端部材にはめ込んでください。

6. (つづき)

6-14 床板の取付け



- ①背板に $\phi 3.5$ の下穴をあけ(両端2箇所)、床板金具を【13-6】で取付けてください。
- ②収納庫止水栓と扉ベース(下)Bを固定しているネジ(両端2箇所)を外してください。
- ③床板金具を、ネジを外した穴に【13-6】で取付けてください。
- ④床板を床板金具にのせてください。

6-15 棚板の取付け

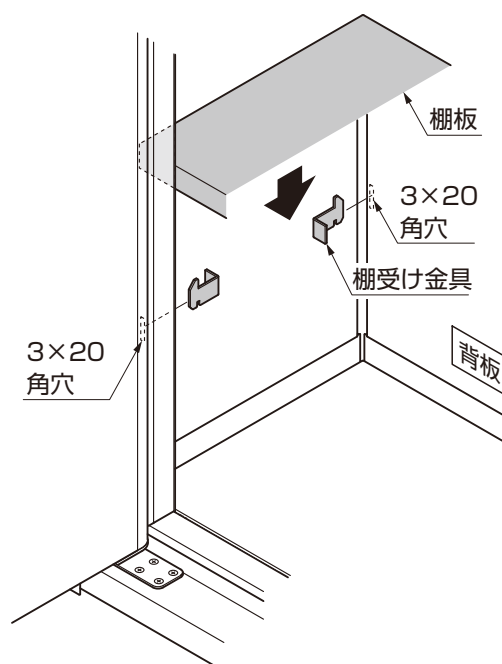
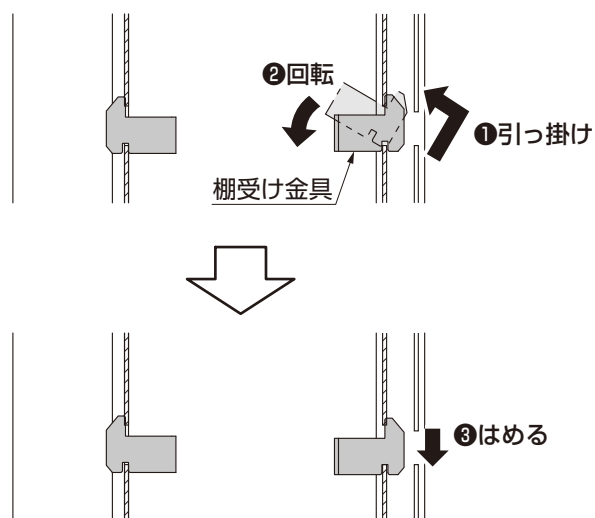


図6-14 棚受け金具の取付け

- ①棚受け金具を3×20角穴4箇所引っ掛け、回転させて取付けてください。
- ②棚板を棚受け金具にのせてください。

7.柱間施工の施工手順

ポイント

●GフレームのフレームカバーからG.L.までが2300以下(※1)の場合、本製品の取付けはできません。

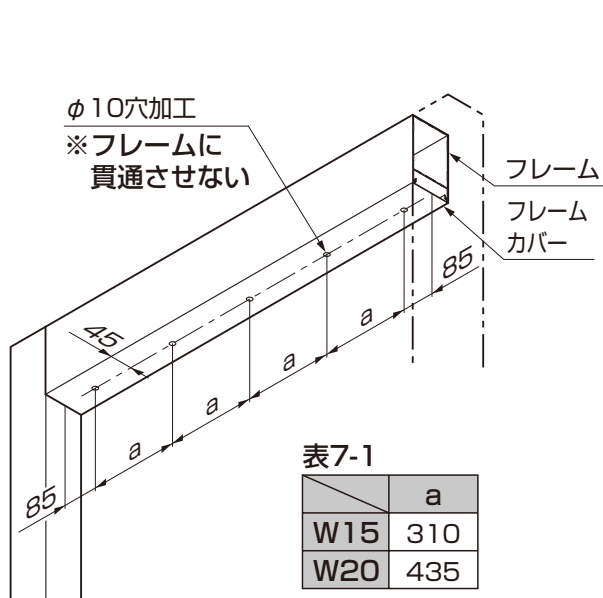


図7-1 フレームカバーへの穴加工

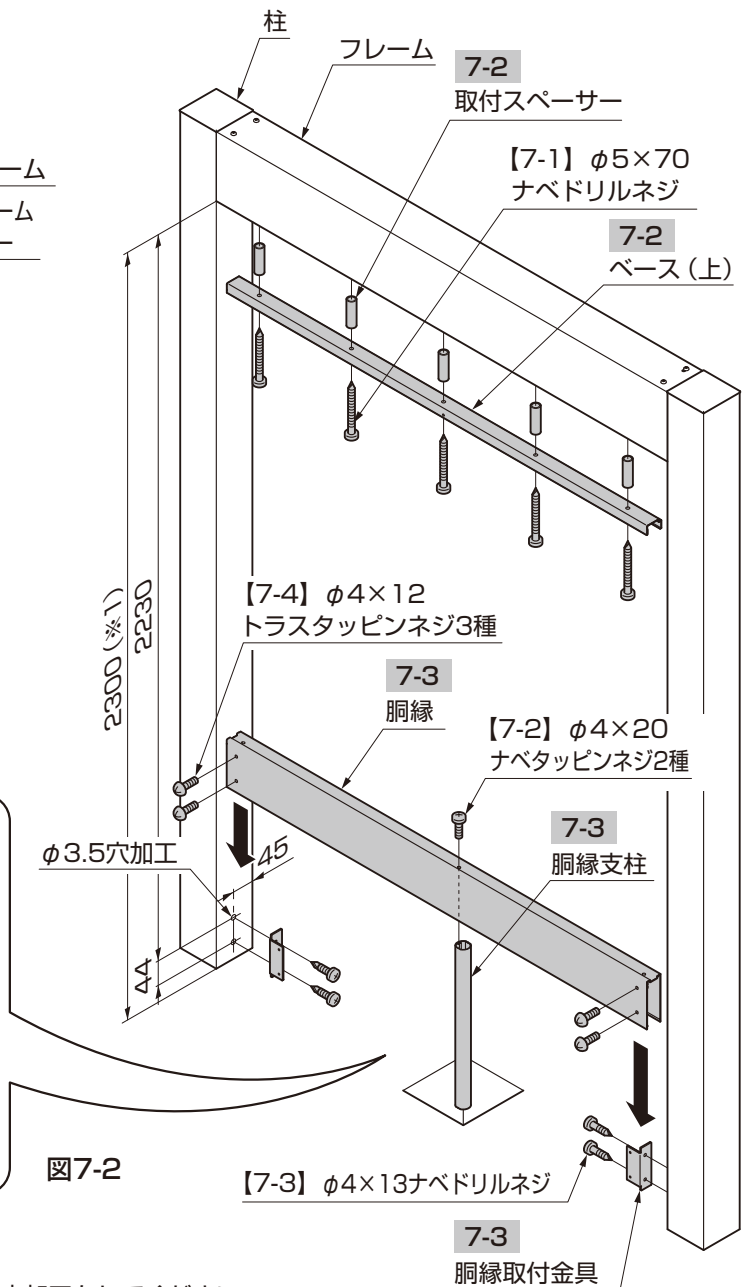
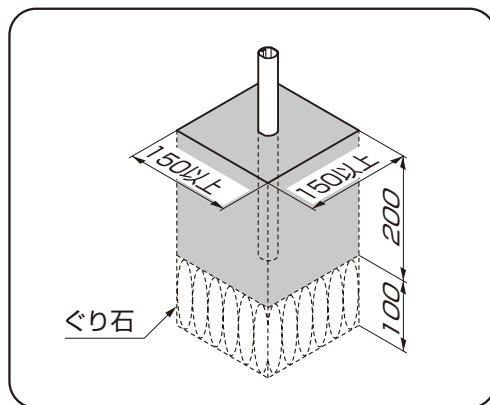


図7-2

7-1 施工前の準備

- ①図7-1を参照して、フレームカバーにφ10の穴加工をしてください。
- ②図7-2を参照して、柱にφ3.5の穴加工をしてください。

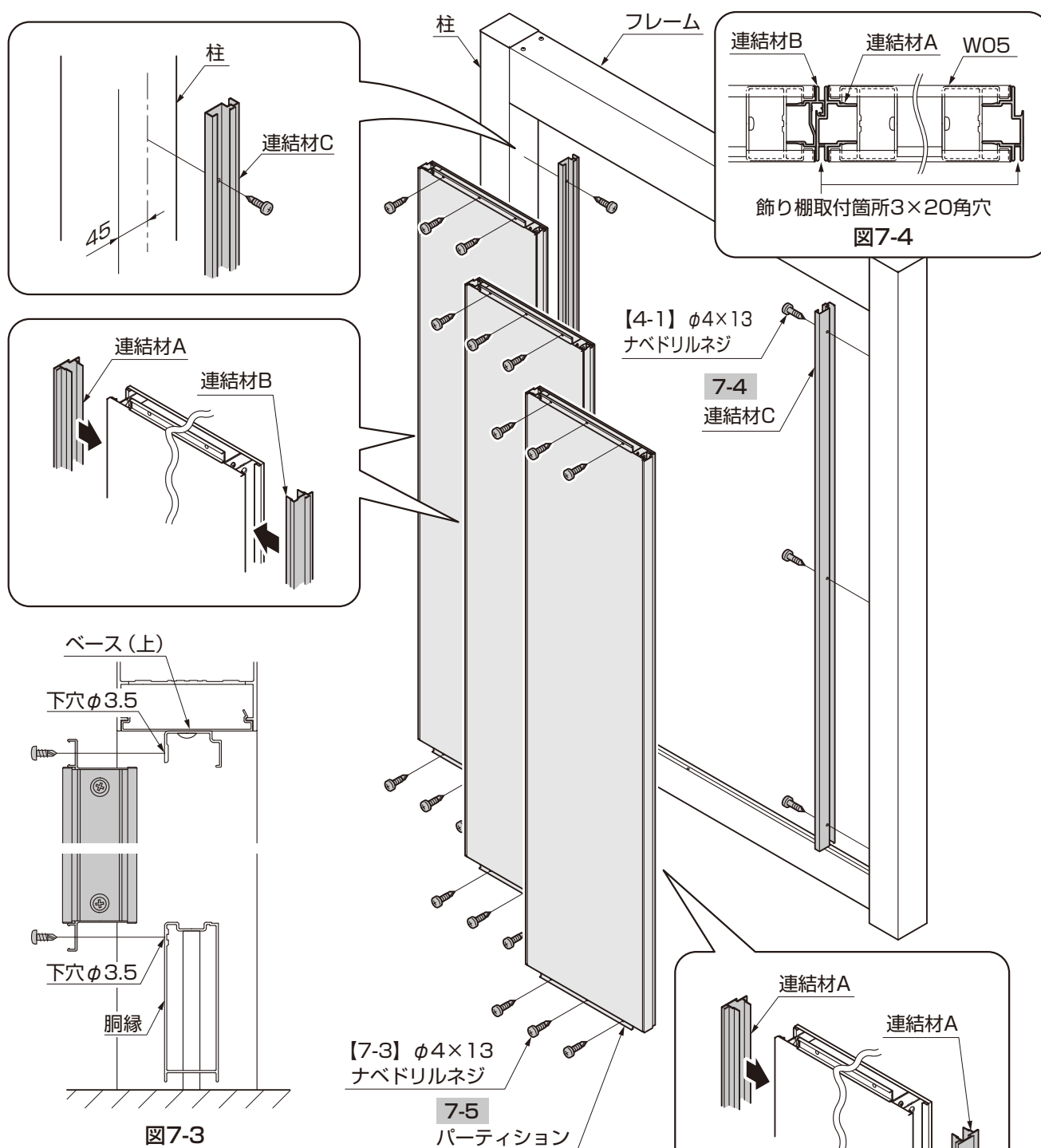
7-2 ベース(上)の取付け

- ①取付スペーサーをフレームに挿入してください。
- ②ベース(上)をフレームに【7-1】で取付けてください。

7-3 胴縁の取付け

- ①胴縁取付金具を柱に【7-3】で取付けてください。
- ②胴縁支柱を胴縁に【7-2】で取付けてください。
- ③胴縁を胴縁取付金具に【7-4】で取付けてください。
- ④胴縁支柱下部へ基礎を施工してください。

7. (つづき)



7-4 連結材Cの取付け

- ①連結材Cを柱に【4-1】で取付けてください。

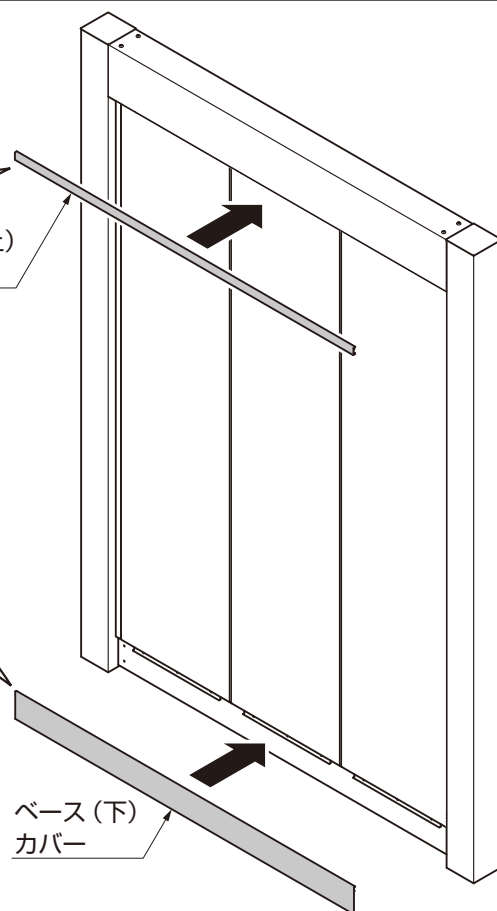
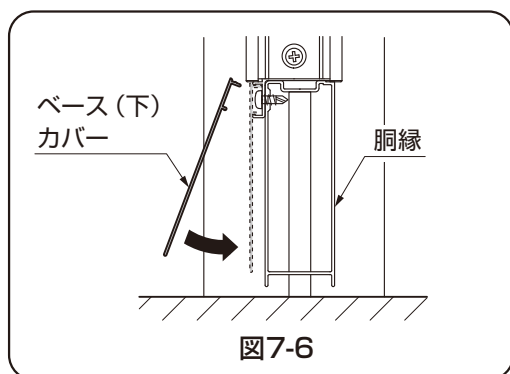
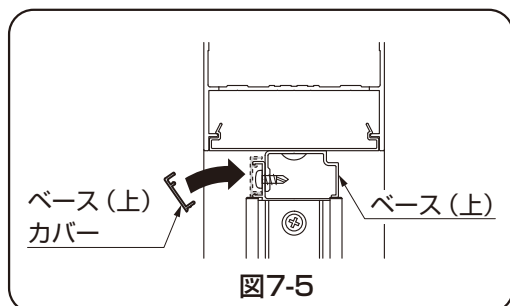
7-5 パーティションの取付け

- ①連結材Aと連結材Bをパーティションへ取付けてください。

ポイント

- パーティションW05を使って飾り棚を取付ける場合は、連結材Aの取付け向きに注意してください。(図7-4参照)

- ②ベース(上)と胴縁に下穴φ3.5をあけ、パーティションを【7-3】で固定してください。



7-6 ベース (上)、(下) カバーの取付け

- ①図7-5、図7-6を参照してベース (上)、(下) カバーをベース (上)、胴縁に取付けてください。

補足

- 入れにくい場合は当て木をして、たたき入れてください。

8.飾り棚の取付け ※パーティションW05の場合のみ

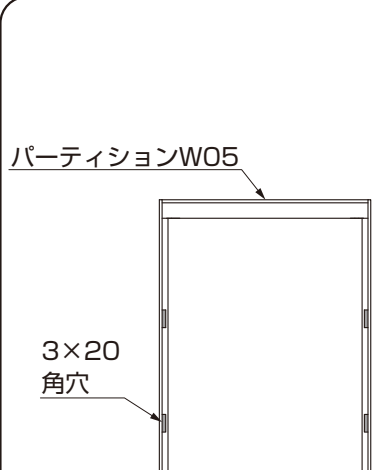


図8-1 3×20角穴位置

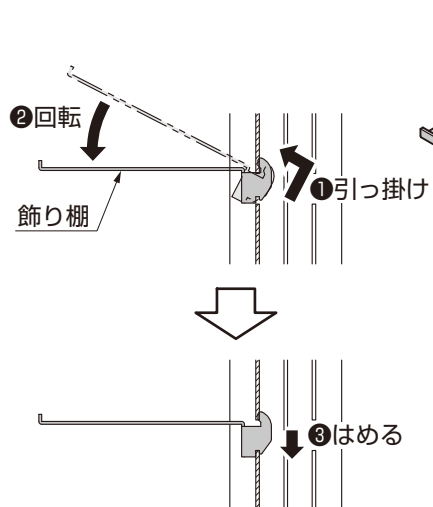
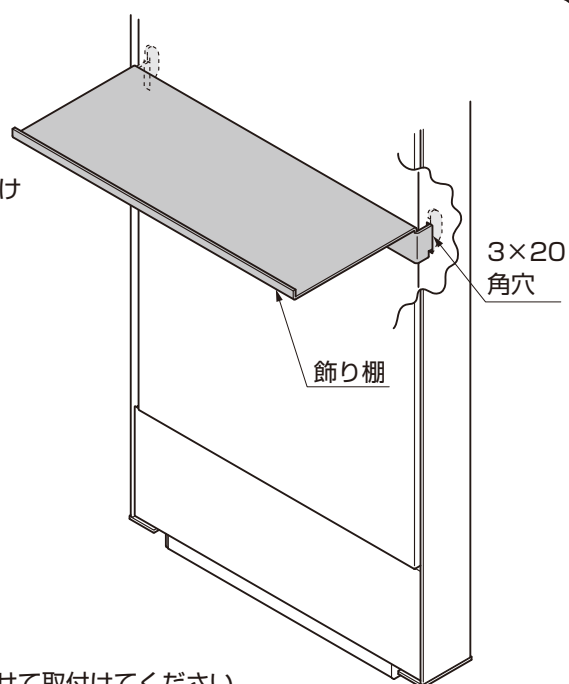


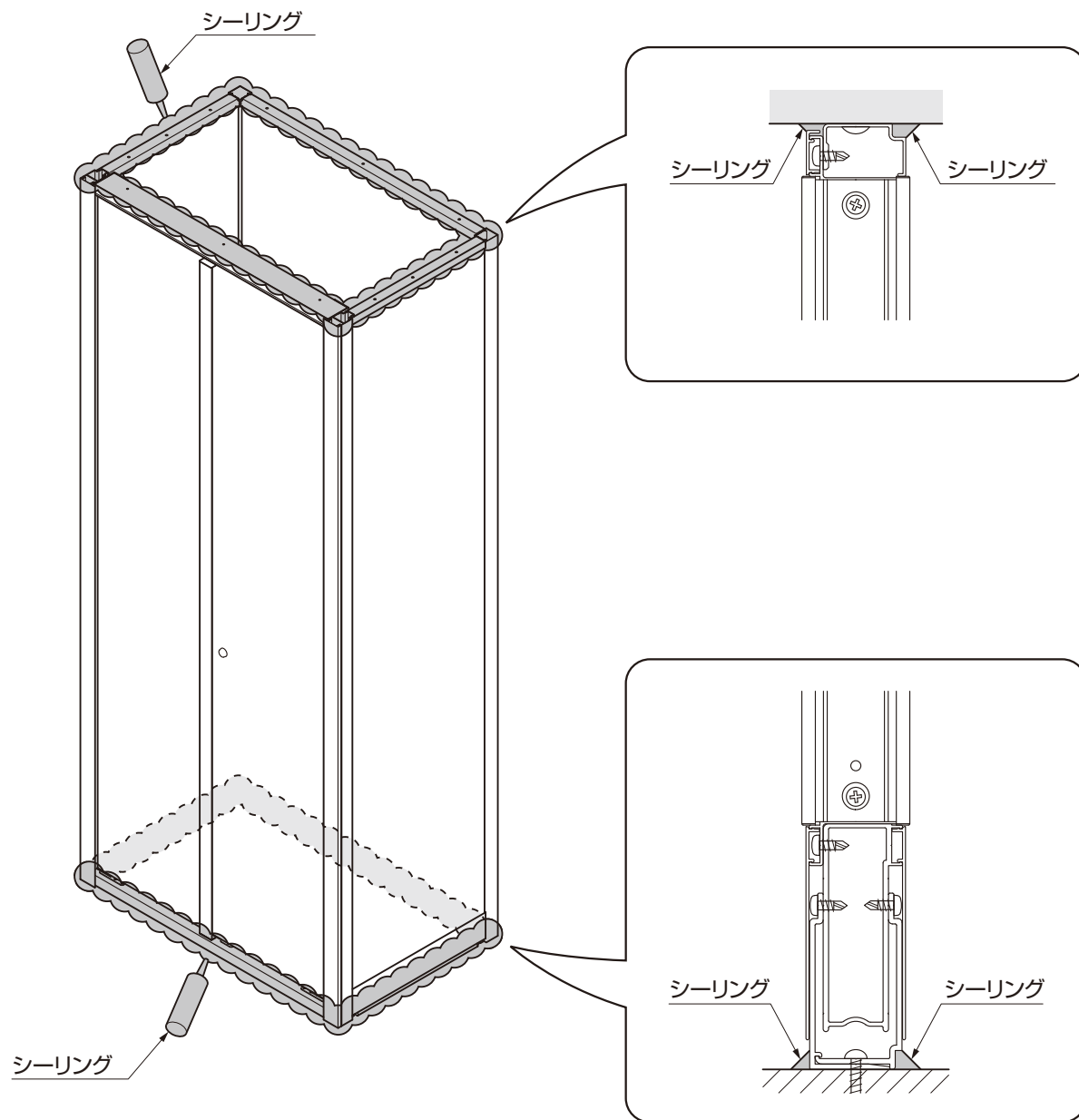
図8-2 飾り棚の取付け



- ①飾り棚をパーティション両端の3×20角穴に引っ掛け、回転させて取付けてください。

9.シーリング処理について

※独立施工（収納庫）の場合



①土間が雨で濡れる場合など、現場判断でシーリング処理をしてください。

補足

- 天井材のつなぎ目や、コーナーの下部など、すき間が大きい箇所はバックアップ材などを併用してください。
- 収納庫の内側からもシーリング処理を行ってください。